

第13回 川崎国際環境技術展

The 13th Kawasaki International Eco-Tech Fair

ガイドブック

Guide Book

※画面イメージは開発中のものを含みます

【お問い合わせ先】
川崎国際環境技術展
運営事務局（コンベンション リンケージ内）
TEL：03-3263-8698 FAX：03-3263-8687
E-mail：info@kawasaki-eco-tech.jp
担当窓口：周・加藤

目次

1. 開催概要
2. ご利用環境について
3. オンライン展示会入場方法
4. オンライン展示会エントランスのご案内
5. 展示会場のご案内
6. 講演会場のご案内
7. 商談ルームのご案内
8. 主催者ページのご案内
9. コンシェルジュ機能
10. 商談設定までの流れ
11. 注意事項
12. お問い合わせ先
13. 出展者一覧
14. 講演一覧

1. 開催概要

はじめに

「第13回川崎国際環境技術展」に来場登録いただきありがとうございます。
当ガイドでは各プログラムの入室方法と閲覧方法をご案内いたします。本展示会はすべてオンラインです。
本展示会の公式ページ (<https://www.kawasaki-eco-tech/jp/>) へアクセスし、
オンライン会場へご入場ください。ご入場には来場者登録時に送付されたIDとパスワードが必要です。
ご参加は「個人情報の取り扱いについて」にご同意いただいていることが前提です。
また、ご視聴のプログラムの録画、コピーは固くお断り申し上げます。

開催概要

名 称： **第13回川崎国際環境技術展**
The13th Kawasaki International Eco-Tech Fair ~Online~

テ ー マ： **川崎発脱炭素が拓く未来 ~Kawasaki Green Recovery~**

開催目的：「川崎国際環境技術展」では、国内外の環境問題に即応する環境技術
から地球環境問題を解決する最先端の環境技術まで幅広く展示を行い、
川崎から国内外へ発信するとともに、出展企業・団体と国内外の企業等とのビジネスマッチングの場を提供する。

会 期： 2021年1月21日(木) 10:00 ~ 2月5日(金) 18:00

会場規模：136小間

主 催： 川崎国際環境技術展実行委員会

川崎市、経済産業省、(国研)新エネルギー・産業技術総合開発機構、(独)日本貿易振興機構、(国研)産業技術総合研究所、

(独)国際協力機構、(独)中小企業基盤整備機構、(独)環境再生保全機構、慶應義塾大学、明治大学、専修大学、

国際連合工業開発機関、(地独)神奈川県立産業技術総合研究所、NPO法人産業・環境創造リエゾンセンター、(一財)日本環境衛生センター、川崎市地球
温暖化防止活動推進センター、川崎商工会議所、川崎市工業団体連合会、川崎工業振興倶楽部、(公財)川崎市産業振興財団

2.ご利用環境について

端末・ブラウザ		推奨環境、備考
端末	デスクトップPC、ノートPC (Windows)	Window 10推奨
	デスクトップPC、ノートPC (iOS)	iOS14以降推奨 設定によっては商談機能が正常に動作しない場合があります
	iPad、iPhone ※iPhoneは8以降でご利用ください。	iOS14以降推奨 設定によっては商談機能が正常に動作しない場合があります
	スマートフォン (Android バージョン10) タブレット (Android バージョン10)	メモリが少ない場合は商談機能が正常に動作しない可能性があります
ブラウザ	Google Chrome MicrosoftEdge FireFox ※お使いのブラウザのバージョンが不明の場合は最新のバージョンに更新してご利用ください	バージョン80番台以上推奨
	Internet Explorer	ご利用になれません
	Safari	バージョン14以降 メモリが少ない場合は商談機能が正常に動作しない可能性があります

3. オンライン展示会の入場方法

入場フロー

川崎国際環境技術展トップページ

下記URLより技術展トップページにアクセスし
オンライン会場のボタンをクリック

URL: <https://www.kawasaki-eco-tech.jp/>



ID、PWがある方

ID、PWを入力し、「録画や違法ダウンロード禁止」への
同意に☑を入れログインを行う

ID、PWがない方

ID、PWがない方は来場登録を行ってください。



4.オンライン展示会エントランスのご案内



① 展示会場

展示ブースをご覧ください。



② 講演会場

講演・セミナーをご覧ください。



③ 商談ルーム

Zoomを利用したオンライン商談を行うことができます。



④ 主催者ページ

関係者の挨拶や関連施策紹介をご覧ください。



⑤ 協賛ロゴ

協賛企業のロゴをクリックすると該当企業の概要をご覧ください。

⑥ 出展者一覧

出展者の一覧をご確認いただけます。

⑦ 講演一覧

講演の一覧をご確認いただけます。

⑧ コンシェルジュ

出展者との商談を希望する場合に、コンシェルジュが出展者との商談の日程調整を行います。

⑨ ガイドブック

本ガイドブックをご覧ください。

⑩ ログアウト

こちらからログアウト下さい。
※アンケートが表示されます。
ご協力をお願い致します。

5.展示会場のご案内

展示ブースへのアクセス方法

トップページ

トップページの「展示会場」をクリックすると、展示会場ページへ移動します。



展示カテゴリー表示

展示会場ページにてカテゴリーが表示されます。カテゴリーをクリックすると出展者一覧に移動します。



興味のあるカテゴリー
をクリック

出展者一覧表示

カテゴリーをクリックいただくと該当する出展者が表示されます。

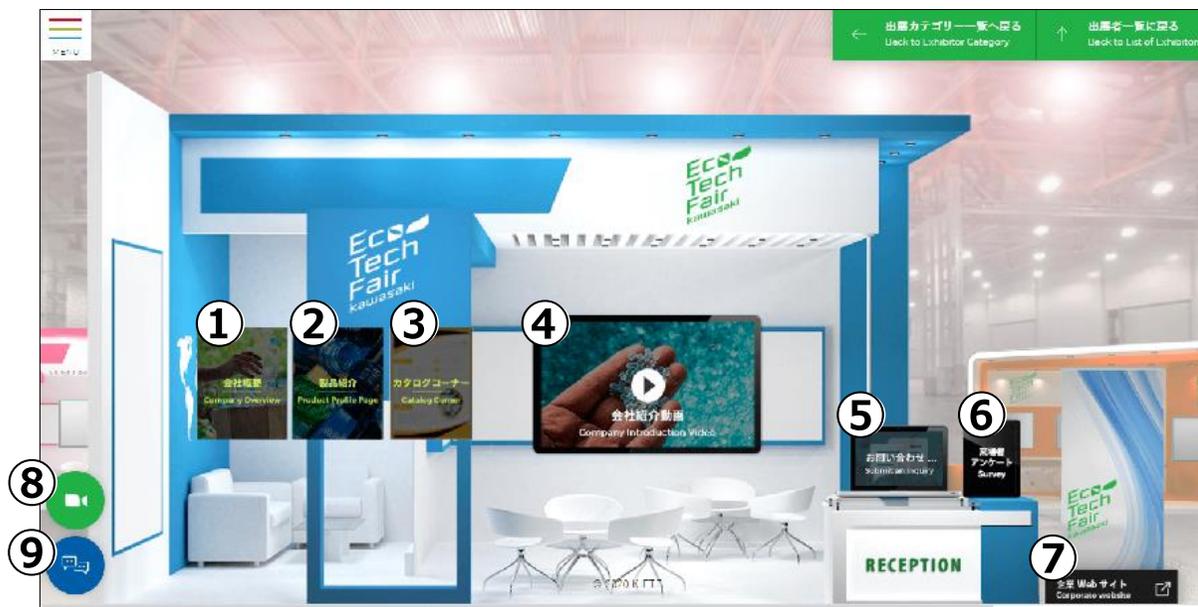


展示カテゴリー一覧表

カテゴリー	閲覧企業
資源リサイクル技術	出展者が申込時に選択したカテゴリーにて出展者名が表示されます。掲載順は五十音順での表示となります。
エコソリューション	
エネルギー関連	
持続可能な社会への貢献	
ものづくり・AI・IOT技術 (ニューノーマル時代に対応する技術)	
支援機関・産学官連携	
川崎発！ものづくり・ICT 最先端モデル	川崎市が実施する認定事業や支援事業等の関連企業・団体が表示されます。
国際	英語ページを作成いただいた出展者が表示されます。
トップへ戻る	トップページへ戻ります。

5.展示会場 のご案内

展示ブース概要



①会社概要

出展者の会社概要が表示されます。
表示内容：会社名、会社概要、写真、企業URL

②製品（サービス/取組/施策）紹介

出展者の製品等が表示されます。
表示内容：製品名、製品概要、製品写真、関連URL
製品動画（一部のみ）

③カタログコーナー

製品に関連するカタログが表示されます。
ダウンロードすることもできます。

④会社紹介動画

出展者の会社紹介動画が表示されます。

⑤お問い合わせフォーム

商談の申込や製品の質問など出展者へ
問い合わせができます。

⑥来場者アンケート

来場者アンケートが表示されます。

⑦ホームページリンク

出展者のホームページへ移動します。

⑧Zoom商談ルーム（一部ブースのみ）

出展者が用意するZoomの商談ルームに
アクセスできます。
出展者が待機中の時は待機マークが表示されます。

⑨チャットルーム（一部ブースのみ）

出展者とチャットができます。問い合わせフォームと比べて
リアルタイムでもやり取りができます
出展者が待機中の時は待機マークが表示されます。

6.講演会場のご案内

講演会場 概要

トップページ

トップページの「講演会場」をクリックすると、講演選択ページへ移動します。



講演選択ページ

講演選択ページでは講演・セミナーの一覧が表示されます。



視聴選択画面

講演を選択すると視聴選択画面が表示されます。視聴したい動画を選択して「視聴する」ボタンをクリックしてください。



視聴画面



①視聴画面

講演の動画が再生される画面です。全画面表示にすることもできます。

②講演概要

講演のタイトル、講演者、概要が表示されます。

③アンケート

来場者アンケートが表示されます。

④講演資料（一部講演のみ）

講演資料をダウンロードすることができます。

7.商談ルームのご案内

商談ルーム

商談ルームでは、Zoomを用いたオンライン商談を行うことができます。
事前に予約した商談はタイムスケジュール表からZoomにログインすることができます。

※商談ルームの予約は出展者のみ予約が可能です。（予約はタイムスケジュール表から行うことができます。）

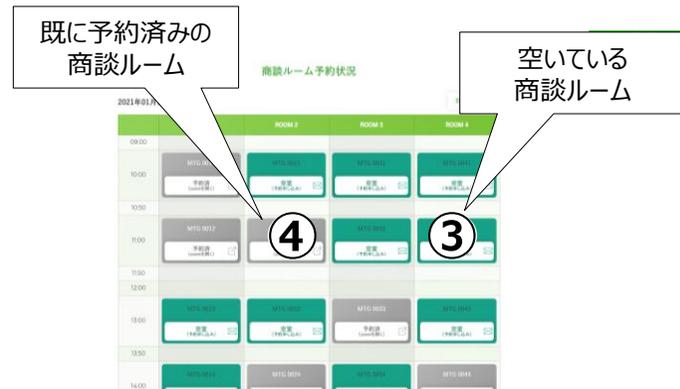


商談設定までの流れは以下のページをご覧ください

コンシェルジュ機能の説明 → P11

来場者の方 → P12

出展者の方 → P13~P14



①コンシェルジュ

商談を希望する来場者の方はこちらをクリックしてください。コンシェルジュが出展者との商談の日程調整を行います。

②各企業への問い合わせ

出展者の問い合わせフォームへ移動します。連絡をご希望の出展者が決まっている場合はこちらからご連絡いただけます。

③未予約の商談ルーム

未予約の商談ルームは緑色で表示されます。クリックすると商談の予約ページへ移動します。

※予約は出展者のみ行うことができます。

④予約済みの商談ルーム

予約が完了すると該当の時間の色が緑色から灰色へ変わります。クリックするとZoomのID、PWの入力画面へ移動します。
※Zoomのログインは商談開始5分前から行うことができます。



8.主催者ページのご案内

主催者ページ

主催者ページでは、主催者の挨拶や関連事業・取組、協賛者の情報をご覧ください。



①ご挨拶

実行委員長（川崎市市長）、川崎市議会議長、神奈川県知事の挨拶が表示されます。

②関連事業・取組の紹介

本展示会のテーマに関連する施策が表示されます。

③協賛企業一覧

協賛企業の会社紹介や特設ページが表示されます。

④第13回川崎国際環境技術展について

本展示会の概要が表示されます。

9. コンシェルジュ機能

コンシェルジュ機能について

来場者と出展者の商談を成立させるために、本展示会期間中にコンシェルジュが来場者からのご要望に応じて、出展者、来場者と商談の日程調整を行います。

稼働時間： 1月21日～2月5日 10時～12時、13時～16時
コンシェルジュ窓口： 技術展トップページ、展示ブース、商談ルーム
業務内容： 問い合わせ対応、商談の日程調整、商談への同席

コンシェルジュ機能のフロー

①「コンシェルジュ」ボタンをクリック

商談を希望する来場者がボタンをクリックする



②必要事項を記入

商談希望者が問い合わせフォームから必要事項を記入する

- 記入内容
- ・氏名
 - ・所属
 - ・連絡先(電話番号、メールアドレス)
 - ・希望する問い合わせ内容
 - ・コンシェルジュとの連絡方法
 - ・希望する商談相手
 - ・希望日時
 - ・商談の内容
 - ・商談のコンシェルジュの同席の有無

コンシェルジュは経営支援NPOクラブの職員が対応します。経営支援NPOクラブは昨年の展示会においてもビジネスマッチングのサポートを行っております。経営支援NPOクラブの概要は下記をご確認ください。

経営支援NPOクラブ

中小企業の経営支援を行う認定特定非営利活動法人

- ・事務所：東京都千代田区内神田1-5-13
- ・設立： 2002年10月
- ・会員： 241名（豊富なビジネス経験と知見を有する大手企業OB）
- ・URL： <https://www.ka-npo.com/>



③コンシェルジュが出展者に商談の希望を確認

コンシェルジュから商談希望者へ登録完了メールを返信後に、出展者へ商談の希望の確認をとる

・出展者が商談を希望する場合

コンシェルジュが商談ルームを予約し、商談希望者・出展者双方にZoomのIDとPWを連絡します。

・出展者が商談を希望するも日程が合わない場合

出展者に希望の日時を確認し、商談希望者へ連絡をします。日程が合えば、商談ルームを予約し、ZoomのIDとPWを連絡します。決まらない場合は日程調整を進めます。

・出展者が商談を希望しない場合

出展者に希望しない理由を確認し、商談希望者に商談不成立の旨を連絡します。

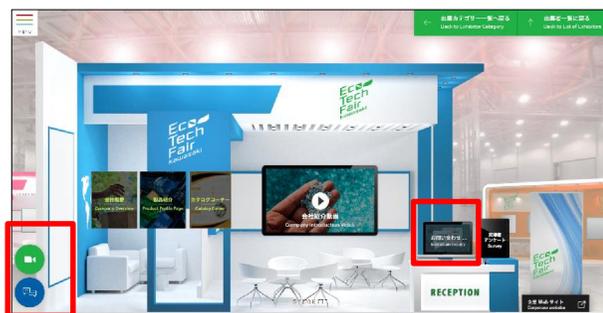
10.商談設定までの流れ

商談設定までの流れ（来場者）

来場者の方は出展者またはコンシェルジュにご連絡いただき、商談ルールの予約を依頼してください。
出展者へ連絡を取る場合は①に、コンシェルジュに連絡を取る場合は②に進んでください。

①出展者へ直接商談の依頼をする

展示ブース内の問合せフォーム、チャット（一部出展者のみ）、
商談ルーム（一部出展者のみ）を通じて出展者へ連絡を取ることが
できます。



・ 問合せフォーム

問合せフォームから必要事項及び商談希望の旨を記載し、
送信ボタンを押してください。こちらの内容で出展者へ連絡が
入りますので、出展者側で商談を受けていただける場合は、
記載いただいた連絡先に返信が入ります。

・ チャットルーム、商談ルーム（一部出展者のみ）

一部出展者はチャットルームと商談ルーム（Zoom）が展示ブースにあります。
出展者が待機中はその旨が表示されるため、チャットまたは商談ルームにアクセス
いただき、直接出展者へ商談を申し込むことが可能です。

②コンシェルジュに商談を依頼する

・ コンシェルジュボタン

商談希望がある場合はコンシェルジュに商談設
定の依頼を行うことができます



トップページ、展示会場、商談ルールのコンシェルジュボタンをクリック

必要事項を入力し送信ボタンをクリック

依頼を受けたコンシェルジュは出展者と日程の
調整を行います。商談日程が確定しましたら
コンシェルジュから商談希望者に商談日時を
ご連絡いたします。

10.商談設定までの流れ

商談設定の流れ（出展者）

来場者、又はコンシェルジュから商談希望の連絡が入りますので、商談をご希望される場合はご返信ください。

来場者からの連絡

問合せフォームおよびチャット、商談ルームを通じて出展者へ商談希望の連絡がきます。
商談の日時などをご調整いただき、商談ルームの予約を行ってください。
予約手順はP14をご参照ください。

商談設定までのフロー

①来場者から連絡

以下のいずれかの方法で来場者から連絡が入ります。

- 問合せフォーム
- チャット
- 商談ルーム

②商談日時の調整

来場者との商談を希望する場合は、商談ルームの空き状況を確認しながらメール等で出展者と日時の調整を行ってください。

③商談ルームの予約

商談日時が決定したら、出展者が商談ルームの予約を行ってください。
予約手順はP14をご参照ください。

コンシェルジュからの連絡

来場者からコンシェルジュに商談希望の連絡が入った場合は、コンシェルジュから出展者へご連絡をいたしますので、商談の可否について、コンシェルジュへご返信ください。
商談ルームの予約はコンシェルジュが行います。

商談設定までのフロー

①コンシェルジュからの連絡

コンシェルジュに商談希望の連絡があった場合、コンシェルジュから出展者へ連絡を行います。

②商談日時の調整

商談を希望する場合は、コンシェルジュへご連絡ください。
コンシェルジュが日時の調整を行います。

③商談日時の確定

日時が確定後、コンシェルジュが商談ルームを予約します。
予約完了後にコンシェルジュからZoomのID、PWをご連絡します。

10. 商談設定までの流れ

商談ルームの予約方法 (出展者のみ)



トップページから「商談ルーム」をクリック



「商談ルーム」のトップページで「商談ルーム」をクリック

日付選択タブ



スケジュール表のうち、緑色の時間枠が空いている商談ルームです。予約の際はこちらをクリックしてください。

予約ページが表示されますので必要情報をクリックして、商談ルームを予約してください。

商談ルーム予約後に登録いただいたメールアドレスにZoomのID、PWをご連絡します。こちらを来場者と共有してください。



商談ルームの色が灰色変わっていることを確認してください。灰色に変わっていれば予約完了です。

商談ルームへの参加方法 (出展者・来場者共通)



トップページから「商談ルーム」をクリック



予約したセッションをクリックしてください



Zoomが開きますので、ID、PWを入力し商談を開始してください。

11. 注意事項

個人情報保護方針

川崎国際環境技術展実行委員会事務局では、ご提供いただいた皆様の個人情報、受託業務などで預託された個人情報および当会従業員の個人情報を保護するため、以下の方針に従い取り扱います。

1. 個人情報の取得

第13回川崎国際環境技術展来場のため、来場登録をさせていただく際に、以下の情報を取得します。

来場登録フォーム入力情報（氏名、勤務先、所在地、部署名、役職名、電話番号、メールアドレス）

2. 個人情報の利用目的

本会は、事務局長を統括管理責任者とする個人情報保護管理体制を敷き、本会の開催を通じて取得した上記1記載の個人情報を次の目的に利用します。なお、別途、ご本人に通知または明示して利用する場合があります。

本会の事業に関する報告、その他案内の送付

来場者管理

出展者、講演者、セミナー運営者への個人情報の提供

お問合わせに対する回答・ご連絡

その他、本会の運営に関する検討及び連絡

3. 個人情報の第三者への提供

次のいずれかに該当する場合を除き、当会が収集した個人情報は、第三者へ提供いたしません。

ご本人から事前に同意をいただいた場合

法令に基づき必要と判断される場合

人の生命、身体又は財産の保護のために必要がある場合で、本人の同意を得ることが困難である場合

公衆衛生の向上又は児童の健全な育成の推進のために特に必要がある場合で、本人の同意を得ることが困難である場合

国の機関若しくは地方公共団体又はその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合で、ご本人の同意を得ることにより当該事務の遂行に仕様が及ぼすおそれがある場合

上記に従い、第三者への個人情報の提供を行う場合においても、当会と同様に個人情報の適切な管理を要求しています。また、必要に応じ、その利用目的の制限、その他必要な措置を講じて参ります。

4. 個人情報の管理

本会は、取得した個人情報を上記利用目的の範囲内において厳重に管理するとともに、不正アクセス・紛失・滅失・破壊・改ざん・漏洩等を防止するためのセキュリティ対策を講じ、個人情報の管理に関する安全性の確保に努めます。また、個人情報の取り扱いを外部に委託する場合、適切に個人情報を取り扱うよう管理・監督いたします。

5. リンク先の個人情報の取扱い

本ウェブサイトには、個々の出展者・講演者・セミナー運営者が運営するサイトへのリンクが含まれる可能性があります。リンク先のサイトにおける個人情報の取扱いは、当該リンク先によるものとし、当会では責任を負うことはできません。

リンクされているウェブサイトが独自に利用者の個人情報を収集する場合がありますので、利用者ご自身の個人情報のお取扱いには十分ご注意ください。それぞれのウェブサイトのプライバシーポリシーをご確認されることをお勧めします。

6. 個人情報に関する法令の遵守

個人情報に関する法令およびその他の規範を遵守します。

7. 出展者への個人情報の提供

出展者には展示ブースの閲覧者の「氏名」、「勤務先」、「所在地」、「部署」、「役職」、「電話番号」「E-mail」が提供されます。出展者は上記に基づきその扱いに留意いたします。

個別のお問い合わせの場合には出展者に必要に応じ個人情報を提供する場合があります。ただし、上記個人情報保護方針に従います。

11.注意事項

録画や違法ダウンロード禁止

- 本展示会内のコンテンツの写真撮影（スクリーンショット、キャプチャーを含む）、ビデオ撮影、録画、録音は、一切禁止します。
- コンテンツの再配布、再販売、違法アップロードならびに違法ダウンロードを禁止します。
もし、発見した場合、事務局は削除を要求できることとします。また、SNSなどへのアップも禁止します。
- セミナー、展示の内容や来場者の個人情報などは本展示会内のみとし、口外しないでください。
- 展示ブースや講演会場のDL用資料は、出展者及び講師が公表可能であると判断したものです。
各DL資料、講演の内容の著作権は、特に断りのある場合を除き、執筆者、講演者にあります。
DL用資料を社内用、社外用を問わず執筆者の承諾なしには使用出来ません。
無断使用は損害賠償、著作権法の処罰の対象になります。

12. 問合せ先

問合せ先

川崎国際環境技術展 運営事務局

(コンベンション リンケージ内)

TEL : 03-3263-8698 FAX : 03-3263-8687

e-mail : info@kawasaki-eco-tech.jp

担当窓口 : 周・加藤

(事業所管 : 川崎市経済労働局国際経済推進室)

緊急時の対応

本展示会ではウェブサイトがダウンした場合など、緊急事態が発生した場合、速やかに下記の通り出展者の皆様にはご連絡をさせていただきますので、ご確認のほどよろしくお願いたします。

①出展者様へのメール配信

緊急事態が発生した場合は、ご登録をいただいております出展責任者メールアドレスへ開催に関するお知らせを配信いたします。

迷惑メールに関する設定をされている場合、事務局よりお送りさせていただくメールが配信されない可能性がございます。あらかじめ「@kawasaki-eco-tech.jp」ドメインからのメールを受信可能な設定に変更いただけますようお願いいたします。

②技術展HPでの告知

技術展HPでは、開催の中止・中断・時間変更が決定した場合に、トップページにご案内文を掲載いたします。

■技術展HP

かわさきエコテック

検索

<http://www.kawasaki-eco-tech.jp>

13. 出展者一覧

資源リサイクル技術

<p>有限会社ヴァンテック (しが水環境ビジネス推進フォーラム)</p>	<p>コアとなる環境技術を軸として、持続可能な環境社会の実現を目指します。 当社は琵琶湖を抱える滋賀県の企業として廃水処理事業を中心とした、環境分野で事業を育てて参りました。廃水処理のコア技術となる遠心分離技術は、排水から異物と水を分離し、資源のリサイクルにも貢献します。 また、持続可能な環境保全を目指し、国内の環境問題に取り組みながら、地元滋賀だけでなくベトナムでの環境問題の調査・啓蒙活動に従事。グローバルな視点で環境問題に取り組んでおります。 ※しが水環境ビジネス推進フォーラムから共同出展中</p>
<p>かわさきエコテック</p>	<p>川崎市は、1997年に川崎臨海部全体（約2,800ヘクタール）を対象に、環境と産業の調和したまちづくりを目指す「環境調和型まちづくり構想（エコタウンプラン）」を策定し、国から国内第1号のエコタウン地域の認定を受けました。 当ブースでは川崎エコタウン地域にあるリサイクル施設や環境技術にかかる企業の取組についてご紹介します。</p>
<p>株式会社サナース</p>	<p>環境先進国と呼ばれるドイツを中心にヨーロッパで開発された資源リサイクルに関連する破砕機、選別機械、マテハン機や関連技術を提供しております。 国内の産業廃棄物中間処理業者様を中心に御利用いただいております。 機械が安全に稼働し、能力が十分に発揮され、お客様の事業のお役に立てるように、製品のメンテナンスを的確に行い、部品等を迅速に供給いたします。お客様に「この機械をサナースから買ってよかった」と言って頂けることが最重要で、この評価が、事業を継続していく源泉だと考えております。</p>
<p>J & T 環境 株式会社</p>	<p>当社はJFEグループが保有する先進的なリサイクルならびに廃棄物からのエネルギー回収技術と、JERAグループが保有する最高レベルの発電所運営のノウハウを融合することにより、常に時代の変化を先取りしたソリューションをご提案し、最高レベルの安全・安心を実感していただけるサービスを提供してまいります。</p>
<p>昭和電工株式会社 川崎事業所</p>	<p>私たち昭和電工川崎事業所の製品は、電力や水道など私たちの日常生活に必要な不可欠であるライフラインの維持や、IoTやスマート化などに欠かせない半導体や液晶パネル、モバイル端末などの製造に使用され、人々がより便利で豊かな生活ができる社会の実現に貢献しています。また2003年からは、使用済みプラスチックを分解しアンモニアの原料とするプラスチック・ケミカル・リサイクル事業を開始しており、環境負荷の低減や社会問題の解決を通じ、低炭素・循環型社会の実現にも貢献しています。</p>
<p>株式会社中商</p>	<p>創業57年、川崎市を中心として、産業廃棄物収集・運搬及び処分業を営んでおります。焼却施設を中心に、脱水、破砕、破砕・分離など様々な廃棄物に対応できる中間処理施設を完備し、お客様のニーズに合わせて事業展開をさせて頂いております。</p>
<p>日本ミクニヤ株式会社</p>	<p>「ミシマックス」は生ごみ等の有機性廃棄物を24時間で90%以上減容化する装置です。微生物による高温好気発酵分解で高い減容化率を実現しており、廃棄物処理のコストカットに最適です。 また、運搬や焼却の機会が大幅に減ることからCO2削減やリサイクル率の向上にも有効です。2017年には「低CO2川崎ブランド」、2018年には国際連合工業開発機関（UNIDO）サステナブル技術普及プラットフォーム「STePP」にも認定され、今後国内外問わず、技術の普及を目指していきたいと考えております。</p>
<p>ムライケミカルパック株式会社</p>	<p>弊社は昭和42年に福岡県で創業し、特殊塗料の製造から施工まで一貫した事業を展開しております。 老朽化した工場や倉庫を所有される企業様に「ケミカルカチオンパック工法」を全国で多数採用して頂いております。 「ケミカルカチオンパック工法」は工場等の屋根や壁にコーティングすることによって以下のメリットがあります。 (1) 夏場の工場内の遮熱断熱効果による熱中症対策 (2) 老朽化したスレート材の強度復元による破損防止、台風対策等が挙げられます。 ご興味ございましたら、ご連絡お待ちしております。</p>

13. 出展者一覧

エコソリューション

株式会社 アクト	<p>無機系凝集剤「水夢」を製造・販売している会社です。 「水夢」はゼオライトを主成分として製造されている自然に優しい凝集剤で、種類も多く様々な廃液を処理することが出来ます。 サンプル対応も行っておりますので是非お気軽にお問い合わせください。</p>
株式会社アサノ不燃	<p>■□■ 火災にならない！新しい文化の創造 ■□■ 「新たな価値の創造を通じて社会貢献」という理念のもと、より安心安全で生活の質的向上に資する新技術・新製品のたゆまぬ開発と事業化を推進してまいります。</p> <p>▶森林資源の高付加価値化による地域の活性化 持続可能な社会へ向けて新しい産業と雇用の創出による地方創生を目指します。</p> <p>▶安心して生活できる環境の実現 火災時において延焼せず命と財産を護る不燃化技術を提供しより豊かな社会を創造します。</p>
旭化成テクノシステム株式会社	<p>私たち旭化成テクノシステムは、得意のセンシング技術を用いて水環境の保全に役立つ製品を提供しています。油漏れ検知器「エポラームC」の生産開始は1976年。油の絶縁性を利用する簡素な仕組みと当社独自のノウハウにより、基本構造はそのままに40年にわたって国内トップシェアを誇ります。1997年にはミクロン単位の油膜を検知する非接触レーザー反射方式の「エポラームM」を開発。薄い油膜監視のニーズに応えると共に、誤報トラブル防止で高い評価を得ています。また水溶性油に対応した「エポラームF」も用意しています。</p>
阿波製紙株式会社	<p>MBR用浸漬膜ユニットとは、廃水処理用として注目を集めているMBR用に自社で開発された高効率膜エレメントをユニット化したものです。MBRとは、活性汚泥槽に膜を沈めて直接透過水を引き抜く方法で、従来の標準活性汚泥法に比べて、高品質な処理水、維持管理費の削減、沈殿槽が不要（省スペース化）、処理水のリサイクルが可能ななどの利点があります。</p> <p>水処理問題が世界的に深刻化する昨今、水資源の保全と有効利用に貢献が期待される商品です。</p>
英和株式会社	<p>快適現場！作業環境改善してみませんか？</p> <p>あらゆる産業のハイテク化に貢献する計測制御と産業機械の総合商社。英和は、専門家集団が持つ長年の経験と、エンドユーザーに密着したフィールドワークを通じて、各種生産設備から社会資本設備まで幅広い分野で活用される産業機械のソリューションをご提供し、お客様の快適な環境づくりに尽力します。</p> <p>今回のご紹介製品は</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 浮遊する粉じんを的確にとらえる 粉じん防止システム (2) 地域環境に貢献する 脱臭システム (3) 各種作業現場、災害現場、イベントの照明用 タワーライト <p>となります。是非ともお気軽にお問い合わせください。</p>
九城企業株式会社	<p>神奈川県川崎市に川崎残土運搬協会の幹事会社として会社設立、再開発等の公共事業やビル建築等の民間事業に係る土工事、建設残土の運搬処分事業を行う。 また、資源・省エネルギー問題に対応するべく、2010年より省電力変圧器、「Lorentz-MG」の開発を実施。 2019年には「低CO2川崎ブランド'18」を認証取得。</p>

13. 出展者一覧

エコソリューション

グリーンプラ株式会社	このほど、使用済PPバンドを色別（青色、黄色、その他）の再生バンドにのみがえらせる一貫生産ラインを構築し、カラーリサイクルバンド「グリーンライトバンド CRタイプ」の本格販売を開始しました。これは、政府の「プラスチック資源循環戦略」に対応したもので、これまで困難とされていた色別再生とその技術確立に成功しました。一貫生産ラインでは再生材料の製造から再生PPバンドの生産までをグリーンプラ1社で行います。これにより、適正な原料品質の維持・管理が徹底できます。
株式会社コモテック	カセット式D P F「モコビーC T」は、使用条件、使用機種を問わずフィルタを簡単に脱着でき、黒煙を99.9%低減できるディーゼルエンジン用後付け専用黒煙除去装置で、車載するD P F本体と外部に設置する再生装置（電気ヒータ使用）から成り立っている。セラミックを使用したフィルタは、目詰まりや故障の心配がなく、半永久的に使用できるため、廃車する車両から取り外してリサイクル可能である。あらゆる条件（高硫黄軽油、黒煙発生量過大、交通渋滞等、あらゆる機種（車両、建設機械、発電機等）にも使用でき、汎用性が高い。
株式会社ジオパワーシステム	地中熱換気システム「GEOパワーシステム」は深さ5～10mの比較的浅い層の安定した地中熱を、専用の熱交換パイプと蓄熱層等で、より安価で効率よく利用し換気をしながら基礎空調をおこなうシステムで、これまで一般住宅をはじめ、公共施設、工場、店舗など国内で約2000棟の採用実績があります。コロナ禍で換気が重要視される中、自然エネルギーを利用した換気システムで、温暖化対策や暑さ対策も同時に解決します！
清水工業株式会社 (しが水環境ビジネス推進フォーラム)	上下水道、農業用水、雨水、民間プラント配管用のバルブ、消火栓等の製造・販売を行っています。 「空気弁で管路の省エネプロジェクト」では、「空気弁の重要性を知ってもらうセミナーの開催」、「空気弁選定支援ソフトウェアを使用して空気弁が必要な場所、製品、口径の選定を行う設計サポートサービス」、「管路に応じた最適な製品提供」の3本柱でプロジェクトを構成し、全国の水に関わる無駄なエネルギーを削減することを目指します。 ※しが水環境ビジネス推進フォーラム（詳細は「しが水フォーラム」で検索）から共同出展中
周南水処理株式会社	界面活性剤の『なめらか効果』により、密閉水循環システムの循環ポンプ電力削減を実現する省エネ製品。 配管抵抗低減剤「L S P - 0 1」を密閉水循環システムへ僅か添加することにより、乱流による水搬送の大きなロス、層流に近い流れで輸送量の増加が図れ変流量制御による省エネルギー運転を可能にします。
株式会社スイシン	食品工場・リネン工場・車部品製作工場の中には、少量（5～30L/min）かつ中低温（100℃以下）の工場排水をそのまま排水している企業が多くあります。この捨てている排水から熱を回収し、再利用することでCO2の削減・化石燃料の削減および排水処理における環境負荷低減に寄与します。弊社製品である熱回収装置Recalo+を使用することで、電力や動力を使用せず、水の力と重力のみで熱回収を行えます。Recalo+30（1分あたりに熱交換できる排水量が30L）とRecalo+15の2種類販売しており、現在、Recalo+8の試作、実証中です。
東ソー株式会社	めっき処理、プリント基板加工等で排出される産業排水中の重金属除去が可能な薬剤です。グレードは3つあり、汎用：TX-20、高機能：TX-55、ニッケル特化：TX-55Nとラインナップしております。従来剤と比較し、硫化水素や二硫化炭素といった有害ガスがほとんど発生しないため、屋内での取り扱いもしやすく、安全な作業環境保持に貢献します。めっき処理会社やごみ焼却場等での導入実績・知見を生かし、お客様の課題を解決します。
東洋ロザイ株式会社	弊社は1961年東洋炉材工業所として創業致しました。 工業炉の設計・施工・メンテナンスまでの一環したシステムを築き、信頼される技術で応える工業炉事業部。可燃ごみの焼却時に出る有害物質を無害化する焼却炉の施工で社会貢献を目指す環境炉事業部。『人と環境に優しい』をモットーに循環型素材の活用で資源を有効利用し、アートのある街づくりを目指す景観事業部。ラオスに支店を設け、木材等の輸入を行う海外事業部の4つの事業部を持っております。 本展示会では各部の紹介を致します。

13. 出展者一覧

エコソリューション

<p>日本スレッド株式会社</p>	<p>日本スレッドはクリプト対策用ろ過装置を浄水場に提案しています。 安全、安心な水を膜ろ過よりも安価な価格で提供しています。 全国8カ所の納入実績があります。</p> <p>無期刑凝集剤スミナックスはTBSの「メイドインジャパン」で取り上げられました。 排水の浄化についてお悩みの企業の方はお気軽にご相談ください。</p>
<p>日本ベーシック株式会社</p>	<p>設立 2005年5月17日・資本金 1,000万円・代表取締役 勝浦雄一 【取扱製品】 ・自転車型緊急用浄水装置（シクロクリーン、シクロアクア）、収納手廻し型緊急用浄水器（CCポータブルSP&SPX） ・海水淡水化装置Desalicleanシリーズ（エンジン式、電動式）他</p>
<p>富士通特機株式会社</p>	<p>発火監視通報システムは、発火と同時に警報と赤外&可視映像をスマホ等のモバイル端末に自動で多重配信することができます。この技術は他社メーカーでの実績が無く、当社の独自性を生かして製品化が実現しました。結果、現場に不在の経営者の皆様にも自動で火災状況がタイムリーにスマホ等で確認可能としたシステムの為、不慮の火災事故に対する社内通報のリスクコンプライアンス対策も構築でき、官公庁様だけでなく産業廃棄物企業様からも当製品への問い合わせを多く頂いている製品です。</p>
<p>株式会社マイクロネット</p>	<p>株式会社マイクロネットでは、今回、騒音を低減する「ANC騒音低減試験システム」と、どこから騒音/異音が発生しているかを 探査する「音源可視化装置」とを出展致します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ANC騒音低減試験システム：フィードフォワード/フィードバック方式での試験ができます。 内蔵オシロスコープや周波数アナライザで、騒音解析を簡単にでき、研究・実験に最適なツールです。 ■音源可視化装置：32個の可動式マイクアレイを搭載したシステムです。 <p>特徴は、(1)音の知識がない方でも簡単に測定できる事、(2)低価格で高精度な測定ができる事</p>
<p>安原環境テクノロジー株式会社</p>	<p>世界初！重力式酸素溶解装置「DO-MAX Falls」 「ばっ気に代わる全く新しい方法」により効率よく酸素を水に溶かす。ばっ気槽に使われるプロアポンプの10分の1程度の出力の水中ポンプを使用するため、電気代・CO2を大幅に削減することが出来る。装置に電源はなく、自然の力を使い、装置内で酸素を水に直接溶かす。その他の特長：1. 軽量なため、台車に乗せて運ぶことが出来る。2. 工場などの生産活動を止めずに設置ができる。3. 臭気を拡散させない。4. 静音</p>
<p>株式会社 ユニオン産業</p>	<p>時代の潮流が環境問題、プラごみ問題、SDGs推進等により脱プラの方向に動いております。 その状況に鑑み、弊社バイオマス素材並びに製品はそれらに特化したものとして各分野の企業様から多数のお引き合い、実績を頂いております。 主力素材は独自開発の52%の自然由来物質【竹粉等配合抗菌性素材】、残り48%が従来のPP樹脂素材となっております。人と地球に優しいモノづくりを推進しています。 昨今の時代背景にもマッチした製品製造をしております。</p>
<p>合資会社 ROオーリング</p>	<p>「HUEGIN(ひゅーぎん)」は、自分の時間を大事にしながら周りの人々への思いやりを忘れず、人と人の温もりにあふれた人生を歩む、本当の個性を培ったあなたへ贈るブランドです。筑後地方ではご褒美やお駄賃、贈り物を「おひゅぎん」という言葉で伝えていました。感謝や愛情が詰まった気持ちを表す「ちっこ弁」です。 「HUEGIN」は、しっかりとした手仕事の布地と縫製によって、暮らしの歩みと共に使って頂ければ、必ず愛着をもって手放せなくなるような商品をお届けしたいと願っております。 ROoRING代表敬白</p>

13. 出展者一覧

エネルギー関連

<p>アウラグリーンエナジー株式会社</p>	<p>目指すは青森発・再生可能エネルギーを活用した資源循環型ビジネスモデルの実現と持続可能な社会創りに貢献していくことです。現在、インドネシアにおける12MWバイオマス発電プロジェクト、東ヌサ・トゥンガラ州における2MW 小水力発電プロジェクトの二つの環境省二国間クレジット制度（JCM）に採択されたほか、環境省令和2年度川崎市との都市間連携事業委託業務に採択されました。またカンボジアでのみ殻を燃料とした バイオマス・太陽光ハイブリッド発電プロジェクトなどアジアを中心にビジネスを拡大しています。</p>
<p>Aqua Power Energy 株式会社</p>	<p>地球上から停電をなくす 室内で安全に使える水発電機 AQUENEOS - アクエネオス</p>
<p>株式会社E.F.E</p>	<p>弊社は「水発電技術」を利用した製品の製造メーカーです。水発電は安全で安心な電力の供給、環境問題にも適した次世代のクリーンエネルギーとして注目を集めています。画期的な発電方法を製品化し世の中に提供する事で、SDGsにもある持続可能な未来へと繋がる製品を日本から世界へ発信していきます。</p>
<p>株式会社イズ</p>	<p>弊社は約50年に川崎市中原区にて創業し、約30年ほど前に太陽光発電と出会い、住宅用、産業用（メガソーラー、自家消費）の太陽光発電工事、戸建建設、リフォーム等の住宅事業を主に行っています。新規事業としては、川崎市新エネルギー振興協会と共に企画を行った「オフグリッドトレーラーハウス」（画像掲載）や、街の電線に頼らないで自活することを目指した「オフグリッドハウス」、の普及、さらには、災害時に電力供給を可能にする「地域マイクログリッド事業」を川崎市とチャレンジしています。</p>
<p>ENEOS株式会社</p>	<p>当社は「2040年ENEOSグループ長期ビジョン」にて、アジアを代表するエネルギー素材企業、事業構造変革による価値創造、低炭素循環型社会への貢献を掲げています。エネルギーの安定供給や石油の高付加価値化、更に再生可能エネルギー事業の拡大やCO2フリー水素サプライチェーンの構築に向けた取組みを展開しています。また全国のサービスステーションのネットワークを生かし、モビリティサービスとライフサポートサービスの創出にも力を入れています。当社は、長期ビジョンの実現を通じ、持続可能な未来を社会と共に築いていきます。</p>
<p>MDI株式会社</p>	<p>熱交換器の専門家として、エネルギー削減のお手伝いをしております。特に排熱回収を専門としており、熱交換器の設計販売だけでなく、省エネコンサルティングとしても対応させていただきます。その他、工場内におけるお困り事として、様々な汚れ問題もあるかと思ます。熱交換器の専門家として、熱交換器や機器などに優しい、安全で強力な洗浄液も取扱いしておりますので、ぜひご参照ください。</p>
<p>エリーパワー株式会社</p>	<p>当社は定置用の大型リチウムイオン電池専門メーカーであり、大型リチウムイオン電池および蓄電システムの開発、製造、販売を行っております。当社は電池セル単体の安全性を第一優先に、研究開発を進めており、世界トップクラスの安全性、安心の長寿命、優れた温度特性が特徴です。当社の大型リチウムイオン電池を搭載した蓄電システムは、その高い安全性と性能から、民間のみならず多くの官公庁や地方自治体に採用され、BCP対策として災害時等に活躍しています。</p>
<p>川崎市新エネルギー振興協会</p>	<p>当協会は、川崎市内の太陽光発電設備や蓄電池の販売・施工、エコ住宅の施工などを行う会社を中心に構成された団体です。新エネルギー産業の振興に向けて、住宅や事業所における太陽光発電などの普及促進に取り組んでいます。</p>

13. 出展者一覧

エネルギー関連

川崎天然ガス発電株式会社	川崎天然ガス発電所は6万m ² の敷地内に約84万kWの発電能力を有し、クリーンな天然ガスを燃料にして発電した電力をE N E O Sおよび東京ガスへ供給しています。原動機には低NO _x 型燃焼器を搭載した1400℃級ガスタービンと蒸気タービンを組み合わせたコンバインドサイクル方式（最高効率58%）を採用し、発電電力量あたりのCO ₂ 排出量を大幅に低減しています。排煙脱硝装置によるNO _x 低減、乾湿併用型冷却塔による白煙対策、約2万本の樹木の植樹等、地域のみならず生活環境に配慮した取り組みを行う緑豊かな発電所です。
川崎バイオマス発電株式会社	石油・石炭等の化石燃料を使用せず、木質バイオマス燃料を利用するバイオマス専焼発電設備で、「CO ₂ フリー電気」を供給する環境に優しい発電設備です。川崎バイオマス発電所では、一般家庭38,000世帯が1年間に使用する電力量を作り出し、年間およそ12万tのCO ₂ を削減することができます。また、川崎市の厳格な環境基準をクリアするための、地方のバイオマス発電所にはない排煙脱硫装置や排煙脱硝装置といった環境設備を備えた「都市型バイオマス発電所」です。
株式会社キンセイ産業	キンセイ産業は、創業以来約半世紀にわたり一貫して産業廃棄物問題に取り組んでいます。乾溜ガス化燃焼プラントの開発をはじめとし、より良い燃焼化学システムの開発を行い、お客様に最適なシステムの提供をすることにより環境保全・社会貢献をしています。日本国内だけでなく、海外への展開も積極的に取り組んでいます。キンセイ産業のプラント・技術力は、最先端のものであり、さまざまなニーズに応えながら実績を作ってまいりました。今後もさらなる研究・開発によりお客様の声を技術としてご提供してまいります。
国立研究開発法人国立環境研究所／ 一般社団法人資源循環ネットワーク	川崎市経済労働局国際経済推進室と連携し、地域の脱炭素化に資する『川崎スマートヒートサプライプロジェクト』の実現可能性調査を実施しております。本事業は、環境省補助事業（令和2年度 二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（脱炭素イノベーションによる地域循環共生圏構築事業のうち、地域の多様な課題に応える脱炭素型地域づくりモデル形成事業））を活用し、臨海部において廃棄物焼却施設で製造される蒸気を産業系工場で利用すること地域全体のエネルギー効率の向上を図り、産業の脱炭素化および振興を目的に実施するものです。
J F E（ジェイ エフ イー） スチール株式会社	JFEスチールは高炉を所有し、鉄鉱石を原料に最終製品の生産までを一貫して行う鉄鋼メーカー（高炉メーカー）です。世界トップクラスの鉄鋼生産規模を持ち、「常に世界最高の技術をもって社会に貢献します」という企業理念のもと、お客様や社会のニーズに応える鉄鋼製品をグローバルに提供しています。また、最先端の環境調和型製鉄プロセスの構築や、高機能鋼材の開発を通じて、製造工程はもとより製品においても環境負荷の低減に貢献しています。
GPSS GROUP	GPSSグループはサステナブルな社会の実現のために、太陽光、風力、中小水力、地熱、バイオガスといったクリーンエネルギーを生み出す発電事業への投資、プロジェクト組成、投資管理、エンジニアリング、エネルギーの資源量調査などを行う会社です。
進和テック株式会社	進和テックは空気清浄の概念を初めて日本に持ち込んだ、空調業界のパイオニアです。長年にわたる空気環境の改善に関するノウハウで、お客様からの様々なご要望にお応えしています。プラント機械部門では、ガスタービン発電プラント用や石油・化学プラント用吸気フィルターなどを取り扱っています。また、清浄装置単体だけではなく、吸排気システムやサイレンサー、冷却装置などを含めた総合的な空気清浄システムを提案・納入しており、国内外を問わずその技術力は高い評価を受けています。

13. 出展者一覧

エネルギー関連

<p>ダイセル・エポニック株式会社</p>	<p>ダイセル・エポニックはドイツのヒュルス社(現エポニック インダストリーズ社)とダイセル株式会社(現株式会社ダイセル)の合併企業として1970年に発足し、設立以来ポリアミド12樹脂ベースの高品質で優れた機能性樹脂を開発、販売してまいりました。当社の分離膜は、独自のポリマー材料で作製した中空糸膜モジュールで、メタンと二酸化炭素の高い分離性と透過性を併せ持つ製品です。</p>
<p>株式会社TYK</p>	<p>。★水素の測定や検知に、独自の新技術を用いたセンサで貢献します★。 他ガスを誤検知することなく水素「のみ」に反応し、濃度変動の激しい場や圧力変動のある場でも即座に連続測定できます。表面処理炉内の雰囲気測定や、排気ガス中の水素濃度測定などで採用実績があります。</p> <p>水素センサ以外にも、セラミックス全般、多種多様な製品の取り扱いがあります。お気軽にお問い合わせください。</p>
<p>東京ガス株式会社</p>	<p>東京ガスグループは、2019年の11月に東京ガスグループ経営ビジョン「Compass2030 ～エネルギーとソリューションを暮らし、都市、地球の未来に～」を公表しました。ビジョンでは、「3つの挑戦」((1)CO2ネット・ゼロをリード、(2)価値共創のエコシステム構築、(3)LNGバリューチェーン変革)を通じて、次世代のエネルギーシステムをリードしながら、お客さま・社会・ビジネスパートナーとともに価値を創出し続ける企業グループを目指す決意をお示ししました。</p>
<p>ナノフェル株式会社 (事業パートナー：興和株式会社)</p>	<p>当社は物質の微粒化に係る先端技術を有しています。いわゆるナノテクノロジーを駆使して液体燃料を改質することで燃焼効率を向上させ、燃費の改善や有害排ガスの大幅な低減を可能とするシステムを開発しました。この燃料改質技術は様々な液体燃料に応用が可能です。現在、液体燃料の需要が高いインドにおけるナノエマルジョン燃料システムの提供やインドネシアにおけるナノグリセリン燃料の製造に注力しています。事業パートナーの興和株式会社と共に、環境技術を通じて様々な市場ニーズにお応えしながら社会に貢献してまいります。</p>
<p>物質・材料研究機構 電子機能高分子グループ</p>	<p>メタロ超分子ポリマーを用いたエレクトロクロミック調光ガラスを開発しています。この調光ガラスでは、遮光部分をグラデーション変化させることが可能です。遮光部分を自由に換えることで、遮光しながら外の景色を楽しむことができます。</p>
<p>三浦工業株式会社</p>	<p>【熱・水・環境の分野で、環境に優しい社会、きれいで快適な生活の創造に貢献します】というミッション(企業理念)のもと、現在はボイラで培ってきた技術と経験を活かし、幅広い事業を推進しています。</p> <p>また、世界のエネルギー事情や水素社会の到来を視野に入れ、業務用燃料電池や水素燃焼ボイラなどの最先端分野にも積極的に取り組んでいます。さらなる飛躍に向けて、MIURAは全力でお客様の省エネ・環境保全に貢献するトータルソリューションをお手伝いします。</p>
<p>三菱化工機株式会社</p>	<p>三菱化工機グループは、『モノづくりに根ざした確かな技術と徹底した品質管理に基づく高品質な製品・設備を提供し社会の発展に貢献する』ことを企業理念とし、新しい時代のニーズに応えるとともに、新しい事業分野への積極的なチャレンジを行い、お客様のあらゆる要望に対応する製品・技術・サービスを提供してまいります。グリーンエネルギーとして注目を集める水素に関しては、水素ステーションへ水素製造装置の多数の納入実績があり、豊富な経験と技術により水素社会の実現に貢献してまいります。</p>

13. 出展者一覧

持続可能な社会への貢献

インター・ドメイン株式会社	「体力発電」は人間の運動パワーを電気に転換して、コンセントを通じて施設内の消費電力にリアルタイムで代用可能なエアロバイク発電機です。漕げば漕ぐほど節電するので、体の健康と社会貢献を同時並行的にコミットできます。またIoTの導入で発電情報をサイト上で共有化し、期間ごとのランキングや1 on 1 対決が楽しめるコンテンツも完備しています。
エムテックス株式会社	世界トップクラスの「ナノ技術」でナノファイバーの「量産化」に成功（2017特許取得）したエムテックス株式会社。モーリシャス沖での油流出タンカー事故、佐賀県大町町、大雨災害による油流出事故など、国際緊急援助隊「JICA」によりエムテックスの油吸着材が採用、油の回収に貢献。繊維をナノ化、特殊な構造によって仕上げたナノ素材は「保温性・撥水性・断熱性・吸音性・ろ過性」は「少量」で機能が格段にアップ。「全世界で類を見ない」夢のスーパー素材を提供。
神奈川県テレワーク導入促進事業	新型コロナウイルスへの対応策の一つとして「テレワークの有効性」が叫ばれる中、神奈川県では「テレワーク」について、県内企業への導入を促し、働き方改革の取組の推進を図っています。ブースでは、テレワークの基本知識から、導入の流れ、テレワーク導入にあたり情報セキュリティ・労務管理・コミュニケーションといった課題を解決するテレワーク体験や、導入コスト等に関する個別相談を実施します。
川崎市リアウ州地域都市間連携事業	川崎市と日本工営株式会社は、令和元年度より環境省「脱炭素社会形成のための都市間連携事業」の採択を受け、インドネシア国スマトラ島、リアウ州の自治体（ローカウル県及びブカンバル市）と、同地域の中心産業であるパーム油産業を軸とした環境調和経済社会の形成や2050年ゼロカーボンシティ形成に向けた取組を行っています。リアウ州地域での事業展開にご関心のある方は是非ブースをご覧ください、本事業へのご参入もお待ちしています。
川崎市立川崎高等学校外山ゼミ	川崎市立川崎高等学校普通科の総合的探求学習における少人数ゼミ形式の活動です。外山ゼミでは、私たちの住む川崎市をいかに住みよいまちにするかを考え、市内高校生として何を提案・実現できるのかを議論し、調査しています。この度、私たちが課題として取り組んでいる「市からゴミのポイ捨てを減らしていけるよう、ゴミを捨てやすく分別する工夫」の実践に向け、独自のピクトグラムを開発しました。まだ開発段階にありますが、市の環境美化向上に少しでも貢献できる提案が出来たらと思います。
一般社団法人 川崎ゼロ・エミッション工業団地	川崎ゼロ・エミッション工業団地は将来に向けて持続的な発展を目指す、資源循環型のまちづくりの一環として事業を進めています。事業活動から発生する排出物や廃棄物を可能な限り抑制するとともに、これらの再利用・再資源化の循環活用などを図り、環境負荷の最小化をめざす工業団地です。団地全体でISO14001認証取得しております。今回の出展では『ものづくり工場見学ツアー』として、団地内企業の紹介をしています。
株式会社クレハ環境	弊社は産業廃棄物の収集運搬・中間処理、環境関連設備の総合エンジニアリングサービスを通じ地球環境保全に努めています。 <弊社ウェステックかながわ焼却施設の特徴> ・難分解性のPFOS、医療廃棄物の適正処理 ・廃棄物焼却で発生する排熱を利用した発電 ※2018年低CO ₂ 川崎ブランド受賞 ・併設する川崎物流センターにて、主に低濃度PCB廃棄物・感染性廃棄物の積替保管に対応 弊社は多様化する廃棄物を適正処理、エネルギーを有効に活用し、「ものづくりの街・川崎」における静脈産業として循環型社会の一翼を担っております。
慶應義塾大学 新川崎タウンキャンパス 理工学部 応用化学科 奥田研究室	環境対策がコストと考えられていた時代は既に過去となり、現在では「持続可能な開発目標」(SDGs)を強く意識した社会のあり方が求められています。当プロジェクトでは、実験的根拠に基づいた環境化学の知見を最大限に活用し、真に豊かな人間社会への実装を志向した様々な産学連携を実践し、NHKや民放各社、日経新聞などの多くのメディアで紹介されています。今回は、マスクの顔へのフィット性を向上させるマスクカバーや、換気状態の可視化方法、さらにはクリーンブースにおけるエアロゾルや飛沫の計測技術などをご紹介します。

13. 出展者一覧

持続可能な社会への貢献

JFEエンジニアリング株式会社	<p>廃棄物発電、水処理プラント、橋梁など、人々が生活するうえで不可欠となるインフラの構築、これが当社の事業の核となっています。いつの時代においても世界中で必要とされるこれらの事業分野を中心に、事業企画の立案、EPC（設計・調達・建設）からO&M（運転・維持管理）まで含めた事業運営までを行い、提案型一貫サービスを展開しています。</p> <p>環境分野 リサイクル分野 水分野 エネルギー分野 発電・電力分野 社会インフラ分野</p>
J-クレジット制度	<p>J-クレジット制度は省エネ設備導入や森林管理によるCO2等の排出削減・吸収量を認証する国の制度です。 J-クレジットの地産地消による地方創生、再エネクレジットによるRE100などのイニシアチブ対応、森林クレジットを活用した森林保全の推進など、多くの活用事例や取組方法を分かりやすく解説・紹介します。 一般消費者の個人の方から、中小事業者、大企業まで、J-クレジットを使う「カーボン・オフセット」に参加・実施することができます。 企業の環境貢献のブランディングや、排出量調整にも活用することができます。</p>
株式会社ジャパンビバレッジエコロジー	<p>ジャパンビバレッジは、総合飲料食品オペレーター業界のリーディングカンパニーです。 自動販売機の設置環境の提案、商品販売、空容器回収・適正処理・資源再生をトータルコーディネートした企業活動を実施しています。 サントリーグループである当社は、首都圏を中心に自動販売機横に設置したリサイクルボックスから回収した使用済みペットボトルをサントリーの商品へ再生利用する取組を構築しています。 ペットボトルの水平循環リサイクルとSDGs活動を推進し、取引先様と連携して環境保全活動のソリューションを提供しています。</p>
株式会社総商	<p>私たちが日々行う仕事は、人命や家財を守ることに直結しております。「竜巻や台風の風で窓ガラスが割れた」というニュースを聞くたびに、適切なフィルムが貼ってあれば怪我は防げたのではないかと歯がゆい思いをします。「人命や家財を守ることができるフィルム」をもっと多くの人に知ってもらうことが使命だと考えております。これからもお客様へ最適な提案ができる企業であり続けるため、商品知識や施工技術の向上と、時にはこの世に存在していないフィルムを生み出す情熱を持ち、事業に取り組んで参ります。</p>
WEF技術開発株式会社 (しが水環境ビジネス推進フォーラム)	<p>今回出展技術は2点。1)水中で安定的に長期間金属イオンを溶出させる、(2)空気中の酸素から活性酸素を発生させる、の2技術を利用した製品類です。1)の場合は、今年度は日本原子力技術開発機構と低濃度フッ素処理の共同研究しています。2)は余剰汚泥等の有機廃棄物の減容化で製品販売しており、また強力な殺菌能力を利用して、コロナウイルス等の大空間での殺菌技術を長浜バイオ大学と共同開発しています。 ※しが水環境ビジネス推進フォーラム（詳細は「しが水フォーラム」で検索）から共同出展中</p>
千代田化工建設株式会社	<p>千代田化工建設は1948年の創業以来、総合エンジニアリング企業として、エネルギーと環境の調和を目指し事業の充実を図り、持続可能な社会の発展に貢献してきました。私達は、培った技術力で地球環境の未来を創る、新しいリーディングカンパニーを目指します。当社は、多様な資源から得られる水素を安全に貯蔵・輸送するSPERA水素システムを独自の技術で開発しました。今、時代の要請である脱炭素社会の基盤となる水素サプライチェーンの構築を千代田のエンジニアリング力により実現します。</p>
千代田化工建設株式会社 (EFEXIS)	<p>千代田化工建設の革新的なデジタルソリューションであるEFEXISは、産業施設の生産性と安定性を向上させます。この最先端のデジタルソリューションは、資産の管理および最適化によってコスト削減や生産性を向上させ、環境への影響を低減させます。EFEXISは「調和のとれたエネルギーと環境」の精神に沿って、人員を配置せずに運用と保守を可能にすることにより、社会的課題に対するソリューションを提供します。革新的なデジタルソリューションとして、スケールアップとアップグレード操作に関する明確なインサイトを提供することも可能です。</p>

13. 出展者一覧

持続可能な社会への貢献

低CO2川崎ブランド等推進協議会	川崎市と産業支援団体等で構成される「低CO2川崎ブランド等推進協議会」では、市内の優れた環境技術により温室効果ガス排出量の削減に貢献する製品・技術等を認定する「低CO2川崎ブランド」と、温室効果ガスの削減量を認証する「川崎メカニズム認証制度」を実施しています。認定、認証した製品等が、市内だけでなく広く普及することにより、地球規模での温室効果ガスの削減を目指します。当ブースでは、2020年度の低CO2川崎ブランド認定製品等を紹介いたします。
東亜建設工業株式会社	東亜建設工業は1908年に創業し、鶴見・川崎地先の海面150万坪の埋立事業を推進しました。海洋土木から始まった当社は、その後、陸上土木、建築事業も行う総合建設業として発展を遂げ、活躍の場を日本国内から世界へと拡大しました。現在に至るまで世界各地の港湾整備を始めとする様々なインフラ整備に貢献して参りました。日本そして世界で長年培った高い技術力を活かした地域課題の解決や、多様な環境分野のニーズにお応えする技術の開発等を通じて、SDGsの達成に今後も努めて参ります。
東京電力パワーグリッド株式会社	<p><東京電力パワーグリッドの社会における役割></p> <p>日本の電力供給量の約1/3を担っています。 日本経済の中心地である首都圏に電気をお届けしている東京電力パワーグリッドの電力供給量は、日本全体の約3分の1。 お客さま一軒あたりの停電回数・停電時間、これは世界トップクラスの安定性です。 信頼性の高い設備と高度な技術力により、年間停電回数0.07回/年(2014年度)、停電時間4分/年(2014年度)ともに世界トップクラスの安定性を維持しています。</p>
東京理科大学	未来のために河川や海のプラ汚染を防ぐ！
株式会社ニッケン石橋	2001年よりポストイングを主軸にすえ、クライアントの皆様のニーズに合った宅配サービスを展開して参りました。川崎市内のポストイング、メール便、宅配は断然お得です。圧着はがきの印刷などの印刷業務、封入封緘業務等も承っておりますので、何でもご相談ください。
日本鑄鉄管株式会社	日本鑄鉄管(株)は、J F Eグループの一員として、ライフラインを支える企業です。主な取扱い商品は、水道用ダクタイル鑄鉄管、ガス用ポリエチレン管、マンホール用鉄蓋です。また、FRACTA社のAI/機械学習による水道管劣化診断技術のオンライン診断ツールを提案・販売しております。今回は、商品の一例として【耐震型ダクタイル鉄管：上下水道・工水用配管】、【オセール：さや管推進工法用推力伝達バンド】、【A I /機械学習による水道管劣化診断：オンライン診断ツール】につきまして、ご紹介させていただきます
株式会社 日本海水	日本海水は、国内トップシェアの「塩」のリーディングカンパニーとして、安心・安全な塩を皆様にお届けしております。塩造りで培った「技術力」と「ものづくり」への想いを礎に、海水資源を活用して環境・食品・農業などの多分野で事業展開しています。環境事業部は石炭火力の脱硫中和等に用いられる「水酸化マグネシウム」、ヒ素、フッ素、ホウ素の高度処理をメインとする吸着剤「READ(リード)シリーズ」、また重金属類を効率的に凝沈処理する凝集剤「READ-CX」などで工場排水や汚染廃水を浄化し環境保全に貢献しております。

13. 出展者一覧

持続可能な社会への貢献

一般財団法人日本環境衛生センター	1954年の創立以来、日本環境衛生センターは、生活衛生や環境問題に関わる行政施策等への技術的支援、人材育成支援、そして行政や市民等への情報発信・普及啓発を柱に、各分野の技術者が連携し、国内外で技術展開してきました。当センターは生活環境の向上を通じて、持続的なより暮らしやすい社会の実現を目指しています。
日本環境設計株式会社 / ペットリファインテクノロジー株式会社	日本環境設計及びペットリファインテクノロジーは、衣料品の約6割に使用されているポリエステルやペットボトルに代表される素材であるポリエチレンテレフタレート（PET）を化学的に再生する独自のケミカルリサイクル技術「BRING Technology™」を用いた持続可能なモノづくりを進めています。私たちの暮らしに欠かせない洋服やペットボトルをごみとして捨てるのではなく、資源として継続的に使い続けていく循環型の社会を、生活者と企業、そして社会全体と連携して形成し、サーキュラーエコノミーの実現を図ります。
日本工営株式会社	当社は1946年の創業以降、160カ国で実績を持つ建設コンサルタント業界のリーディングカンパニーです。安全・安心な生活を支える社会資本に係るコンサルティング事業や電力エンジニアリング事業を通じ、世界の国づくりの一翼を担っています。 近年、当社が実施している環境問題の解決に向けた取組みから、（1）川崎市と実施している脱炭素社会形成のための都市間連携事業（環境省委託）、（2）当社開発のEMSや再エネの取組、（3）気候変動予測情報を無料で取得できるポータルサイト（NK-ClimateVault）を紹介します。
バイオインサイト株式会社	弊社は、DNAメタバーコーディング技術を用いた新しい食品検査法の開発を行っています。食品は様々な生物のDNAが混合し、加熱・加圧等によりDNAが断片化されている等で、DNA分析が難しい対象でした。この課題を解決することで、今まで時間と労力とコストがかかっていたDNA分析がより高精度に広く利用できるようになります。食の付加価値を見えるようにし、アレルギー等で食べられなかった範囲を少しでも広げたり、逆に食べたくないものを選べるようにできる等、食の選択肢を広げ無駄を無くすことに貢献します。
フジクス株式会社	<ol style="list-style-type: none"> 1、高圧洗浄全般、除菌消臭高圧洗浄「管洗浄プラス」 2、除菌消臭水の販売 ペット（排泄臭の消臭、雑菌の除去）、運動（洗えない用具の消臭・除菌、共有用品の除菌・清掃）喫煙所（出入口付近噴霧による喫煙者衣類等付着タバコ臭の除去） 3、飼料の成分分析 分析対象…飼料（輸入穀物、魚粉等原料含）、ペットフード、エコフード（廃棄食品を飼料化したもの）分析項目…主要5成分（水分、粗たんぱく、粗脂肪、粗繊維、灰分）、カルシウム、リン、塩分等。総繊維（ヘミセルロース、セルロース、リグニン等）
株式会社堀内製作所	照明が点灯しているあいだ、室内を殺菌・消臭が出来る画期的な商品です。商品のカバー表面には、特殊な製法で銀と酸化チタンの化合物が薄く均一にコーティングされています。この表面に微量な電気と光をあてる事により、銀ナノイオンと光触媒効果により、室内の細菌・ウイルスを死滅／不活化し、様々な予防効果が期待出来ます。また、使用される光源には省エネで寿命も長いCCFL冷陰電極管を採用。この商品には防カビ効果もあります。
リカザイ株式会社	<p>当社は業界内でも「薄い箔はリカザイ」と言われ、箔箔を作ることが得意な会社です。海外研究部門から製作依頼が来るほど、当社には4つの魅力があります。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 提案力 適用素材への知識 幅広い調達ルート 2. 技術力 独自の精密圧延技術 特殊公差2%以下の実績 3. 対応力 多彩な精密二次加工 専門加工会社との連携 4. 開発力 新分野への展開 研究機関との融合 <p>当社で加工された高品質で美しい金属箔は次世代自動車をはじめ、エネルギー研究、医療機器・民生機器・精密機器、海洋研究・宇宙研究など幅広い分野に使われています。</p>

13. 出展者一覧

ものづくり・AI・IoT技術（ニューノーマル時代に対応する技術）

アサヒハケ株式会社	塗装用刷毛資材販売から大型塗装システム設置販売など多種多様な商品が揃う塗装用資材専門メーカーです。塗装現場で働くお客様を強力にバックアップいたします。
MTA合金株式会社	これまで不可能とされてきた世界初の合金。鉄90% + 銅10%の新合金『MTA9100』製品情報と適応分野をご紹介します！ 弊社は、世界初の新合金『MTA9100』の専業商社となります。 MTA9100とは、炭素鋼でもない、ステンレスでもない、鉄のような銅、銅のような鉄… 「鉄」の特性である硬度や強度に「銅」の特性である熱伝導性や加工性が加わったことでこれまでにない性能を持った新合金です。 汎用性が高く金型材をはじめ、電磁波シールド材や放熱機器、金属3Dプリンター粉末への応用など様々な場面で活躍が期待されています。
株式会社エル・エス・アイ・テクノロジー	電子基板中心にハードウェアが中心でソフトウェアの制御が必要な製品開発が得意です。 設計のお悩み事、当社が解決いたします！ 1) 電子回路設計、システム設計、GUI設計等で他社に依頼したが完成できなかった。 2) 設備は古いが電気回路をリフレッシュして今後も使いたい。 3) 使っている装置が高額なのでコストダウンした装置を作りたい。 4) 取引先が開発をやめてしまった。等々、ご相談ください。
エレックス工業株式会社	エレクトロニクス製品の開発会社です。高い技術力を武器に、防災から宇宙まで幅広い製品を開発しています。
株式会社カタライズ	カタライズは光触媒コーティング液のメーカーです。高性能な光触媒製品ならびに光触媒のトータルソリューションを提供します。室内を光触媒コーティングすることで、抗ウイルス、抗菌、消臭効果を得られるだけでなく、花粉アレルギーを不活化する効果も認められています。製品は業務用コーティング液「ヒカリアクター」と一般向けスプレー「スーパー光ミスト」があります（OEM対応可能）。新型ウイルス対策の一つとして、ぜひご検討ください。
株式会社コバヤシ精密工業	メインは精密部品加工であり、多品種・小ロット量産を得意とする。 また設計・加工の両目線からの製品のコストダウン提案が得意。 企画から設計製造までを引き受けるメーカー 自社商品にエンジンを使用したドローン向けパワーユニット、平ボディトラックからの転落防止安全ステップ、などがある。
株式会社シーエスデー	私たち株式会社シーエスデー（CSD）は、創立以来、電力流通分野で培った高度なシステム開発技術をコアコンピタンスとし、その経験と技術を裏付けとして電力関連以外にも社会・交通・産業等、社会インフラシステムの開発分野に事業展開を進めてまいりました。そして近年は、低炭素社会の実現に向けた再生可能エネルギーとそれに関連するエネルギーマネジメントシステム分野に、積極的に取り組んでいます。
株式会社ショウエイ	当社は旅館、ホテルや・スポーツジム・学校など、さまざまな施設で利用されているお風呂やプールといった 温浴設備の業務用循環ろ過装置を、開発・設計・製造・販売・メンテナンスまでトータルで行っております。 さらに、温泉浴槽・プール私鉄の管理者の人手不足をサポートする見える化プロダクトも現在展開中です。

13. 出展者一覧

ものづくり・AI・IoT技術（ニューノーマル時代に対応する技術）

<p>国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構</p>	<p>NEDOは、持続可能な社会の実現に必要な技術開発の推進を通じて、イノベーションを創出する、国立研究開発法人です。 リスクが高い革新的な技術の開発や実証を行い、成果の社会実装を促進する「イノベーション・アクセラレーター」として、社会課題の解決を目指します。</p>
<p>信号器材株式会社</p>	<p>創業以来、鉄道および道路の安全を考え、パイオニアとして新たな安全安心社会の実現を目指しています。企画・提案・設計から販売・施工まで、街づくりにおけるトータルサービスを行っております。 また、近年は「脱炭素」に寄与すべく、遮熱塗料・太陽光を利用した製品の開発・販売に力を入れています。</p>
<p>総合警備保障株式会社</p>	<p>この瞬間も、守ってる。 子どもや高齢者を狙った犯罪や国際テロ、自然災害など、時代の変化とともに、社会を取り巻くリスクは多様化している。 ALSOKはセキュリティ事業をはじめ、建物の設備工事や運営管理、子どもの防犯教育、高齢者への介護サービスの提供など、様々な側面から「安全・安心」を支える社会インフラの一翼を担っている。 これからも、緊急時にいち早くお客様のもとへ駆けつけ、警備のプロとして社会の「安全・安心」をより確かなものとしていく。</p>
<p>株式会社ソフトエイジェンシー</p>	<p>「まだ現場に行き確認してますか？その情報スマホで見れます。」 SuguIoTはあらゆる計測器の今のデータを視覚化します。 4000社を超える信頼を得たクラウドサービスを生み出したソフトエイジェンシーが大切にしてきたもの。それは「データを安全、高速かつ簡単に扱うこと」。そして、「お客様ひとりひとりのニーズに沿ったきめ細やかなサポート」です。この開発・実現力を活かし、世界にひとつの新しいIoTをお客様といっしょに創り上げていきます。</p>
<p>中部大学 常川研究室</p>	<p>常川研究室では「電波・アンテナ技術を応用した実用システムの研究開発」を進め、実動作装置を創ります。技術は全て我が研究室内にありますが、製品化するリソースが足りません。商用化に協力してくれる（中小）企業を探しています。技術の開示はします。HPもぜひ見てください。 ・Power 御座：どこにでも、上に置ただけで家電の電源ON。 ・LM-ペンダント：ペンダントで各種ヘルスデータ常時測定、集約、分析してTVオンライン診療。 ・成長/癒し、自律かつリモートロボット：行動と学習を自律的行動と人の指示でハイブリッド実施。</p>
<p>株式会社 千代田テクニカルアーツ</p>	<p>私たちはスクリーン印刷を中心とした、印刷会社です。ロールtoロールスクリーン印刷機をはじめ、5色半輪転シール機も保有しております。また、印刷だけにとどまらず、両面テープや接着剤・樹脂を使った貼合加工も行い、1m角を貼合できる機器を設備しており、特殊レンズの貼合に役立てています。スクリーン印刷においては曲面ガラス印刷を行うための試作機を保持しています。今回は新たな販路として印刷だけにとどまらず、IT分野にも目を向け、今回展示いたします、NFCをスタートとしてIoTを見据えた開発を考えています。</p>

13. 出展者一覧

ものづくり・AI・IoT技術（ニューノーマル時代に対応する技術）

トッパン・フォームズ株式会社	<p>トッパンフォームズは、「情報」を核とする「インフォメーション領域」で強みを発揮し、業務効率化に貢献することで企業活動をサポートしています。インフォメーション領域で培った強みを活かすことで、製品・サービスをアナログ、デジタルの双方向から提供可能な「デジタルハイブリッド企業」として、新たな価値の創出に取り組んでいます。</p> <p>■トッパンフォームズのイベント・セミナー情報 https://solutions.toppan-f.co.jp/event/</p>
株式会社ナノバブル研究所	<p>当社は、いま注目のナノバブルの応用製品の普及を目的に設立した研究開発型企業です。ナノバブルは直径が10億分の1mという超微細気泡で、水中では他の泡と異なり浮上しないで気泡のまま半年以上の長期に亘り漂い続けます。この性質が各分野で様々な利点をもたらします。応用範囲は広く、例えばナノバブルに酸素を内包して動植物に与えれば細胞活性を促して養殖や美容・健康に役立ち、オゾンを含めて空間に噴霧すれば健康に害を及ぼさず除菌やウイルスを不活化します。当社では現在ナノバブル温泉と除菌用噴霧器を開発中です。</p>
有限会社港メッキ工業所	<p>オンサイト・ブレーティング（出張メッキ加工）大型部品へ部分的なμ～mmオーダーのメッキ・肉盛り加工が可能です。 お客様の工場内でその場でメッキ技術を利用した、肉盛り・部分メッキ加工。 従来の補修方法（溶接・溶射等）に比べ母材への影響（熱ひずみ・後加工）が少なく、設備補修に伴うダウンタイムを大幅に削減可能です。風力発電設備内補修・大型部品等の誤削か所の寸法修正・無電解ニッケル設備のタッチアップ修正</p>
株式会社メタテクノ	<p>弊社は35年以上にわたり、組込ソフトウェア、クラウド／Windows／スマホの各種アプリケーション等のソフトウェア受託開発を行っており、組み込みからIoTまで一気通貫した開発が可能です。また、スリランカの事業所を活用したオフショア開発によりコスト削減を実現します。今回、以下の三点をご紹介します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. withコロナ時代の新提案「非接触タッチセンサーソリューション」 2. 様々な場面で活用できる「AI・機械学習 適用例」 3. ネットワークカメラを使った非対面型「遠隔監視ソリューション」

13. 出展者一覧

支援機関・産学官連携

応用技術株式会社	<p>応用技術株式会社は、ものづくり支援やC A D、G I Sを活用したソリューションサービス事業、環境分野や防災・減災分野、建設 I C T・維持管理分野を対象としたエンジニアリングサービス事業を両輪に、お客様の現場の課題解決に貢献できる技術・製品・サービスをご提供します。</p> <p>本技術展では、川崎市環境総合研究所との共同研究として取り組んでいる「湖沼等の閉鎖性水域における水質改善に関する技術実証試験」をご紹介します。</p>
神奈川工科大学	<p>本学の環境技術・教育の取り組みについて、今回以下の3つのテーマについて、ご紹介させていただきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育/地域社会への取組：Stop the CO2 プロジェクト ・技術シーズ：ケミカルループ燃焼器（エネルギー不要CO2分離型燃焼器）の開発 ・技術シーズ：持続可能な宇宙環境を維持するためのスペースデブリ化防止技術の研究紹介
かわさきグリーンイノベーションクラスター(GIC)	<p>かわさきグリーンイノベーションクラスター（GIC）は産学官民の連携によって環境改善に取り組み、「産業振興」と「国際貢献」を推進して新たな社会の形成を目指すネットワークです。環境分野における技術革新（イノベーション）に向けて、JCM等の国補助事業も活用しながら(1)ビジネス機会の創出、(2)技術開発力の向上、(3)民による持続的な環境産業の発展、(4)国際競争力の強化を図ります。大気・水質・廃棄物・省エネ等の環境エネルギー分野、情報通信、コンサルタント、金融機関等に参加しており、現在も新規会員募集中です。</p>
川崎市海外ビジネス支援センター（KOBIS）	<p>川崎市は、市内企業の海外展開を支援します！</p> <p>川崎市内外中小企業の皆様の海外ビジネス全般に関するご相談に無料で対応いたします。</p> <p>海外ビジネス経験が豊富な専門コーディネーターが、海外への販路開拓や海外進出、海外進出後の課題解決等、各企業のビジネスの段階に応じてサポートいたします。</p> <p>初めて海外取引をされる方、これからお考えの方にも丁寧に対応いたしますので、お気軽にお問合せください。</p>
川崎市環境局地球環境推進室	<p>川崎市ではこれまで、「環境と経済の好循環」をキーワードに、地球温暖化対策を着実に推進するとともに、川崎市に集積する優れた環境技術・環境産業を活かし、地球温暖化対策が経済の活性化にも資する取組を進めてきました。</p> <p>さらに、気候変動問題は喫緊の課題であり、あらゆる主体との認識の共有、取り組みの加速化が極めて重要であることから、環境先進都市として、脱炭素社会の実現に向けた戦略「かわさきカーボンゼロチャレンジ2050」を策定しました。</p> <p>当ブースでは、このような川崎市の地球温暖化対策等についてご紹介します。</p>
川崎市環境総合研究所	<p>川崎市環境総合研究所は、市内の大気の常時監視・成分分析や、河川などの水質分析を行うとともに、市内の環境課題を解決するため、国内外の都市や研究機関、優れた環境技術を有する市内企業などと連携し、川崎のフィールドを活かした環境の総合的な研究に取り組んでいます。</p>
川崎市気候変動情報センター	<p>気候変動情報センターでは、気候変動影響・適応に関する情報を発信、市民や事業者の適応策を促進します</p>
公益財団法人川崎市産業振興財団 (中小企業サポートセンター)	<p>「かわさき起業家オーディション ビジネス・アイデア市場」は、創業・新分野進出を前提としたビジネスプランコンテストです。川崎発の元気な企業を育てるために、年4回開催しており、広くビジネスアイデアを募集しています。</p>

13. 出展者一覧

支援機関・産学官連携

川崎市信用保証協会	川崎市信用保証協会は、中小企業の金融円滑化を図るために設立された公的機関です。中小企業が金融機関から事業資金を調達する際、信用保証協会は「信用保証」を通じて、資金調達をサポートします。また、創業支援や経営支援等の中小企業支援を活発に行い、企業の成長・発展をサポートすることにより、地域経済の活性化に貢献しています。 当協会は、1948年（昭和23年）設立以来、これまで培ってきた経験と信頼をより強固なものにするともに、引き続き金融機関と連携しより良い中小企業支援に努めてまいります。
川崎市上下水道局	川崎市上下水道局は、環境に配慮した事業運営を進めています。市内の各ご家庭や企業に水道水・工業用水を供給するとともに、排出される汚水を処理して海や川に放流しています。しかし、その処理過程においては多くの電力を消費し、また、温室効果ガスや廃棄物も発生させています。そのため、省エネルギー機器の導入や再生可能エネルギーの有効活用、資源の有効利用に取組み、地球環境の保全に貢献しながら良好な水環境の創出を目指しています。
かわさき水ビジネスネットワーク ～川崎市上下水道局の国際展開の取組～	「かわさき水ビジネスネットワーク（かわビズネット）」は、水関連技術・製品等を有する民間企業と、上下水道における事業運営の技術・ノウハウを有する川崎市が参画し、関係省庁・団体の協力を得ながら水ビジネスを推進するプラットフォームであり、2012年8月に設立されました。2020年11月現在、84会員と13協力団体が参加し、川崎市と交流関係のあるアジア地域を中心に、世界の水環境改善に貢献するため、官民が連携し水ビジネスの実現に向けて取り組んでいます。
川崎信用金庫	川崎信用金庫は「地域と共に歩む協同組織金融機関としての社会的責任と公共的使命を果たし、地域社会の発展に貢献する」ことを経営方針の一つに置き、中小企業の本業支援に力を入れています。 営業店と本部スタッフによる企業支援のほか、支援機関や外部専門家などと連携した支援を行っています。 「地元の中小企業を元気にする」ことを通じて地域経済の活性化に寄与し、『この街のベストサポーター』を目指しています。 お気軽にご相談ください。
川崎市臨海部国際戦略本部	脱炭素化に向け期待の高まる水素。2013年度から取り組んできた川崎市の水素の取組を御紹介します。
独立行政法人環境再生保全機構	独立行政法人環境再生保全機構（ERCA）は、環境省所管の独立行政法人です。 私たちは、環境分野での政策実施機関として良好な環境の創出と保全に努め、地球規模で対策が必要となる環境問題に対し、ERCAが有する能力や知見を活用して、国内外のさまざまな要請にこたえることにより、真に環境施策の一翼を担う組織となることを目指します。 【主な業務内容】 ○公害健康被害の補償・予防 ○環境保全活動を行うNGO・NPOや学生への支援 ○石綿健康被害者の救済 ○環境研究総合推進費の配分 等
京浜臨海部コンビナート高度化等検討会議	京浜臨海部コンビナートにおける、事業活動の効率化や省エネルギー等の取組は、既に個別企業レベルで進められていることから、今後の一層の展開に当たっては、企業や業種の垣根を越えた企業間連携による取組が必要です。当検討会議では、石油精製、石油化学、鉄鋼、化学、セメント、電力、ガス、など多様な業種13社で構成され、「京浜スマートコンビナートの構築」を目標に掲げ、産業と環境の調和と好循環、環境負荷の小さな生産モデルを世界に発信できるコンビナートを目指します。

13. 出展者一覧

支援機関・産学官連携

独立行政法人国際協力機構横浜センター	JICAは、企業の皆様が有する優れた技術や製品、アイデアを用いて、途上国が抱える課題の解決と、企業様の海外展開、ひいては日本経済の活性化も目指す「中小企業・SDGsビジネス支援事業」を実施しています。また、JICA横浜が実施する事業は、中小企業支援・民間連携事業だけではなく、開発途上国からの研修員受入事業（青年研修を含む）をはじめ、市民参加協力事業、移住者・日系人支援事業、ボランティア事業など幅広い分野にわたっています。
NPO法人 産業・環境創造リエゾンセンター	当センターは連携活動を通じ、産業と環境を創造することをめざし川崎臨海部が発展できる取組を進めています
一般社団法人産業環境管理協会	当協会は、地球環境問題への対応に関する調査、研究及び技術の指導等を通じて、産業の健全な発展、ひいては国民生活の向上に寄与する事業を行っている公益法人です。当協会では、環境省に代わり「環境省環境技術実証(ETV)事業(http://www.env.go.jp/policy/etv/)」を運営しており、中小企業等にて開発された優れた環境技術を普及させるためのお手伝いをしております。本事業に興味等がありましたら、お気軽にお問合せ下さい。
生物系特定産業技術研究支援センター (生研支援センター)	生研支援センターは、公募による研究資金の提供を通じて、農林水産業・食品産業の発展につながる民間企業、大学、公的研究機関のみならずが行う基礎から応用・実用化までの研究開発を支援しています。今回当センターの提供する委託研究資金に関する情報と当センターのファンディング（研究資金提供事業）により、過去に実施した研究課題の成果事例を紹介します。
専修大学情報科学研究所	専修大学は「社会知性の開発」を理念に、川崎市の企業と産学官連携のもとに教育研究を行っています。情報科学研究所は、「知の発信」拠点である生田キャンパスにあり、本学における情報科学研究の成果を広く世に問うことを目的とする機関です。
公益財団法人日本環境協会	土壌汚染対策の円滑な実施を図るため、土壌汚染対策法に基づき、公益財団法人日本環境協会が指定支援法人に指定されています。支援業務を実施するための基金（土壌汚染対策基金）が置かれ、助成金交付、照会・相談・助言、知識の普及・啓発の業務を行っています。
日本弁理士会関東会	発明やデザイン、ブランドの活かし方についてお悩みではありませんか？ 悩んだときは弁理士にご相談ください！ 知的財産のプロである弁理士が、貴社、起業を志している方の知的財産を守り、活かすためのお手伝いをいたします。 この川崎国際環境技術展において、オンラインの無料知的財産相談会を開催していますので、是非この機会をご利用ください。
独立行政法人 日本貿易振興機構 横浜貿易情報センター	貿易投資相談、海外展示会出展支援、商談会実施等を通して、中小企業の海外ビジネスを支援します。
香港貿易発展局	香港貿易発展局は香港の対外貿易・経済関係促進を目的として設立された特殊法人であり、香港と諸外国の貿易振興事業や香港を経由したアジアでのビジネス拡大のための支援に努めています。展示会事業もっており、年間約40本の国際展示会や国際会議を主催しております。今回は弊局主催のエレクトロニクス、エコ関連、照明関連のフェアをご紹介します。スタートアップ企業も多く参加しており、日本で出会えなかった企業と出会える機会が香港にはあります。ビジネス拡大の機会及び業界のトレンドを掴む機会としては是非ご活用下さい！

13. 出展者一覧

川崎発！ものづくり・ICT最先端モデル ～第17回 川崎ものづくりブランド認定企業～

アステラテック株式会社	ファインガラスカッター・アルタイルは研究機関向けのガラス切りです。基板に対する高さ調整と圧力調整が同時にできる世界で唯一のガラス切りで、特許を2件取得しております。8種類の替え刃があり、ガラスだけで無く、サファイア基板やシリコンウエハーなど、幅広い材料に対応した実験用ガラス切りです。
アポロンシステム株式会社	杭打機、杭抜機「アポロン」は各種メーカーの建設機械に装着するアタッチメント式であり、特に機敏性やコンパクトさが特長です。従来からの大型機械では難しかった市街地等の規制の厳しい中での工事需要に対応する製品であり、国内の小・中型杭打機の販売において約80%の販売シェアを占めています。中小企業ならではの小回りの良さを生かして、常に工事現場の要望を取り入れた製品開発を続け、多くの現場から高い評価と信頼を集めています。
株式会社イグアス	鉛蓄電池の還元技術（特許取得）を用いてバッテリーコスト、CO2削減に貢献するサービスを提供しております。
株式会社ACW-DEEP	AVR（Advanced Virtual Reality）システムは、実写とCGの合成技術による非常に臨場感の高いシステムです。体験者自身の手足を見ることができ、VR空間内での自分自身の立ち位置を認識することができ、VR体験で生じるVR酔いを抑えることができます。また、テーブルや椅子などの周辺環境も見ることができるので、接触等による危険を回避することができるだけでなく、実際に存在するものと融合したVR空間を構築します。教育や各種シミュレーションなどへのシステム開発を請け負います。
株式会社クリエイティブテクノロジー	弊社は半導体製造工程に必要な「静電チャック」という半導体装置部品を製造しています。半導体ウエハーやスマートフォン向けのガラス基板を、静電気により吸着し固定、搬送するために用いられています。静電気の技術に限らず、半導体で培った高度な技術を普段の生活でも役立てたい、日常をもっと楽しく便利にしたいという、そんな想いから、弊社オリジナルの民生品ブランド「ataraina（アタライナ）」＝（…あったらいいな からきています）を立ち上げました。今回展示会でご紹介させて頂く静電吸着ボード「ESCLIP（エスクリップ）」は2020年度の「川崎ものづくりブランド」に認定頂いた製品になります。
株式会社工苑	工苑は油圧のサーボ制御を得意としており、2019年、新たに汎用の油圧サーボアンプを開発しました。船舶の揺れを抑える減揺装置、ゴム弾性試験、油圧ロボット実験機などに使用されています。展示会ではこのサーボアンプを紹介し、当社はこれからも油圧サーボ技術を通して日本の産業に貢献していきます。
株式会社 成光工業	当社では、機能性素材の受託開発を行っております。この度、当社独自のセルロースナノファイバー分散技術を用い、2製品を開発しました。 【G-SLIDE WAX】ノンフッ素・ノンパラフィンのスキー・スノーボード用WAX。植物由来でありながら、従来のレース仕様フッ素入ワックスと同等の滑走性能を発揮します。環境保全と滑走性能、さらに耐久性まで兼ね備えた次世代WAXです。 【ホットメルト接着剤】特殊加工したセルロースナノファイバーの働きにより、従来品よりも接着力が強く、寒冷地や高温環境にも変質しづらい高性能ホットメルトです。
株式会社ソノテック	弊社は、創立以来、超音波を利用した加工機の研究・開発を重ねて参りました。弊社の超音波カッターは、刃物を長手方向に1秒間に20,000～40,000回（20kHz～40kHz）振動させることで、通常のカッターでは切断しにくい樹脂製品やゴム製品、不織布、これらを重ね合わせた複合材料などの切断を容易にします。初期費用やランニングコストが安価でメンテナンス性に優れる他、切り粉や騒音、煙をほぼ排出しないので環境にも配慮できます。

13. 出展者一覧

川崎発！ものづくり・ICT最先端モデル ～ICT最先端モデル～

(株)大矢製作所	<p>摩擦圧接という摩擦熱を利用した接合技術を保有している。 この技術の特徴は【原子レベルでの結合】ができる。同材、異種材質の強固な接合が可能。 動的・静的試験（組織観察）を大学機関と契約連携をすることで裏打ちある接合を提供できるよう努めている。 機械にIOT装置を組み込み、時間軸で入熱と圧力制御の変化の視覚化を達成した。 1施工毎の接合履歴をクラウド上にあげ品質管理に利用している。 弊社の工場動力は実質、再エネ100%だ。 環境・再生可能エネルギー分野に部品メーカーとして大きく貢献したいと考えている。</p>
三田工機株式会社	<p>弊社は「特殊切削工具・精密治具の小ロットおよび一品一葉品対応」「機械設備の充実を図り切削加工から研削加工まで社内一貫生産」「高精度を裏付けする検査成績表添付の品質保証納品」などが特徴の創業五十余年の企業です。技術継承による生産性向上を目的として弊社では昨年度からIoTやAIなどの開発・導入に積極的に取り組んでおり、高橋ものづくり改善塾と株式会社NTCと共に『工程設計を自動化するAIシステム』の実証検証をしています。過去の図面特徴をAIが学習して工程表案を“自動作成”します。是非お立ち寄りください。</p>

13. 出展者一覧

川崎発！ものづくり・ICT最先端モデル ～医工連携～

営電株式会社	<p>当社は創業以来、約60年にわたり時代に先駆けて研鑽を重ね続けた高周波、アナログとデジタル技術により「4K/8K」を含む衛星放送や地上波放送関連製品の開発・生産を行ってまいりました。その蓄積した技術をベースに、新たな分野への挑戦を続けております。</p> <p>今回の当社サイトでは、医療分野の製品開発への取り組みの一旦をご紹介します。</p>
株式会社クレール	<p>(株)クレールでは、金属を中心とした加工を行っております。 1個の試作から1,000個以上の量産まで様々なご要望にお応えすることができます。</p> <p>[主な事業]</p> <ul style="list-style-type: none">・マシニング、旋盤による切削加工・金型設計 製作、プレス量産加工・治具設計 製作・アッセンブリー作業 <p>構想、設計段階でも大歓迎です。是非とも、お声掛け下さい！</p>
株式会社マサオプレス	<p>マサオプレスは金属プレス加工の関わる「設計・試作」「金型」「小ロット量産加工」をワンストップで手伝いする会社です。 金属は100%リサイクル可能な環境に優れた資材です。チタン・ステンレス・銅を金属加工技術で製品にするのが我々の仕事。 医療機器部品をはじめ多様な業界で産業部品を製作することで社会に貢献いたします。</p>
リカザイ株式会社	<p>当社は業界内でも「薄い箔はリカザイ」と言われ、薄箔を作ることが得意な会社です。海外研究部門から製作依頼が来るほど、当社には4つの魅力があります。</p> <ol style="list-style-type: none">1. 提案力 適用素材への知識 幅広い調達ルート2. 技術力 独自の精密圧延技術 特殊公差2%以下の実績3. 対応力 多彩な精密二次加工 専門加工会社との連携4. 開発力 新分野への展開 研究機関との融合 <p>当社で加工された高品質で美しい金属箔は次世代自動車をはじめ、エネルギー研究、医療機器・民生機器・精密機器、海洋研究・宇宙研究など幅広い分野に使われています。</p>

14. 講演一覧

	講演カテゴリー	講演タイトル	講師名	講師役職	講演概要
1	高村ゆかり氏 パリ協定後の気候変動政策と ビジネス	パリ協定後の気候変動政策とビジネス： 2050年ゼロエミッションに向かう世界	高村 ゆかり 氏	東京大学 未来ビジョン研究センター教授	気候変動（温暖化）問題に対処する国際的枠組として2015年にパリ協定が採択されて以来、世界の気候変動対策は大きく変わった。2050年のゼロエミッションの実現に向けて、国も、自治体もそして企業も動き出している。報告では、こうした世界の動向と、2050年ゼロエミッション実現に向けた課題、自治体、ビジネスの動向を紹介する。
2	さかなクンの特別授業	さかなクンの特別授業 SDGsゴール14「海の豊かさを守ろう」 海と水をめぐる環境のおはなし	さかなクン 氏	東京海洋大学 名誉博士・客員准教授	東京湾のお魚や海洋プラスチックなど環境問題のお話を通じて、さかなクンとギョいっしょにSDGs目標14「海の豊かさを守ろう」について考えてみましょう！
3	寺島実郎の未来塾 in かわさき2021	寺島実郎の未来塾 in かわさき2021 「ポスト・コロナへの展望 - グローバル社会の新局面」	寺島 実郎 氏	一般財団法人日本総合研究所 会長	人類社会はコロナ・パンデミックという途方もない試練に直面した。その中から教訓を得て、次なる前進を求められる局面にある。専門知から全体知へ、我々は新しい世界観を求めて知の再稼働を試みなければならない。
4	特別対談 川崎市長 × 末吉竹二郎 氏 ポストコロナ時代における地域からの 脱炭素戦略	川崎市長 福田紀彦× 国連環境計画・金融イニシアティブ特別顧問 末吉竹二郎 特別対談 ポストコロナ時代における地域からの脱炭素戦略 ～「かわさきカーボンゼロチャレンジ2050」の策定と持続可能な社会の実現～	末吉竹二郎氏	国連環境計画・金融イニシアティブ 特別顧問 川崎市国際環境施策参与	川崎市は、2050年の脱炭素社会の実現に向けて、令和2年11月12日に脱炭素戦略「かわさきカーボンゼロチャレンジ2050」を策定しました。 特別対談では、福田紀彦川崎市長と、日本・欧米の金融や環境問題に精通する末吉竹二郎氏に、川崎市や海外における脱炭素化へ向けた取組、グリーン・リカバリー及び市民や若者の動きなどについて幅広く語っていただき、市民、事業者、行政が一丸となって行動実践に取り組むきっかけを探ります。 後援：川崎温暖化対策推進会議（CC川崎エコ会議）
5	第17回川崎国際 エコビジネスフォーラム	第17回川崎国際エコビジネスフォーラム 都市と産業の共生に向けて ～ウィズコロナ時代におけるエコビジネスの 海外展開～	Ligia Noronha (リジア・ノロンハ) 氏	国連環境計画（UNEP） 経済局長	新型コロナウイルスによる世界の大きな変化に対応するため、今回のフォーラムは「都市と産業の共生に向けて～ウィズコロナ時代におけるエコビジネスの海外展開～」をテーマに開催し、国連環境計画（UNEP）による世界の動向や、企業、一般社団法人、環境省によるセッションをお届けします。セッションでは、今後のエコビジネスの海外展開に向けたご意見・ご質問も受け付け、海外展開経験豊富な事業者がお答えします。 ●令和3年1月21日（木）13:30～15:15 オンライン・ライブ配信 （質問等は画面右下の「YouTube」をクリックし、「チャット」から入力してください。）

14. 講演一覧

講演カテゴリ	講演タイトル	講師名	講師役職	講演概要
6 中小企業のSDGs戦略 ～コロナ時代の道しるべ SDGsを～	SDGs がもたらすビジネスチャンス	蟹江 憲史 氏	慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科 教授 慶應義塾大学SFC研究所xSDG・ ラボ代表	SDGs研究の第一人者である蟹江憲史氏にコロナ時代の道しるべであるSDGsに中小企業が取り組む意義やビジネスチャンスの可能性について基調講演いただく。
	まずはここから始めよう！！ ～川崎市SDGs登録・認証制度とは？ ～	長谷 直子 氏	株式会社日本総合研究所 創発戦略センター／ESGリサーチセンター マネジャー	市のSDGs登録・認証制度の構築に携わった株式会社日本総合研究所の長谷直子氏に、地方創生・ESG/SDGsをめぐる動き川崎市登録・認証制度の特徴について紹介いただく。
	地元の金融機関によるSDGsの取組 事例紹介	畑中 洋平 氏	川崎信用金庫総合企画部 審査役	地元の金融機関である川崎信用金庫から畑中洋平氏に、信用金庫とSDGsについてや実際に取り組んでいるSDGsの具体的な事例について紹介いただく。
	市内中小企業やベンチャー企業等の 事例紹介	山本 拓司 氏	伸和コントロールズ株式会社 代表取締役社長	市内企業である伸和コントロールズ株式会社代表取締役社長の山本拓司に、実際に取り組んでいるSDGsの具体的な事例について紹介いただく。
7 水素セミナー 水素社会の実現に向けた 川崎水素戦略	水素社会の実現に向けた川崎水素戦略	川崎市臨海部国際戦略 本部臨海部事業推進部 水素・エネルギー戦略担当		脱炭素化に向けた潮流が劇的に加速する中、使用時にCO ₂ を排出しない水素エネルギーへの注目度が高まっています。こうした流れに先立ち、本市では平成27年（2015年）に「水素社会の実現に向けた川崎水素戦略」を策定、民間企業等との連携により、先進的な取組を進めてきました。この講演では、戦略の概要や取組内容、今後の方向性について御紹介します。

14. 講演一覽

講演カテゴリ	講演タイトル	講師名	講師役職	講演概要
8 川崎GICセミナー 海外の環境技術ニーズとビジネス機会	海外の環境技術ニーズとビジネス機会 ～中国、ベトナム、インドネシア～ ①中国における環境技術ニーズ/ 日本テピア株式会社 ②ベトナム・バクニン省における環境課題～クラフトビレッジにおける水・大気汚染～/バクニン省政府 ③インドネシア国における環境技術ニーズ/日本工営株式会社	① 高木正勝氏 (Masakatsu TAKAGI)	日本テピア株式会社 テピア総合研究所所長	かわさきGIC会員企業の関心の高い海外地域（中国、ベトナム、インドネシア）における環境技術ニーズに関する情報提供セミナー
		② グエン・ディン・フォン氏 (Nguyen Dinh PHUONG)	ベトナム・バクニン省 天然資源環境局副局長	
		③ 齋藤 哲也氏 (Tetsuya SAITO)	日本工営株式会社 コンサルティング 事業統括本部 地球環境事業部 環境技術部 課長	
		③ 田邊 智章氏 (Tomoaki TANABE)	日本工営株式会社 コンサルティング 事業統括本部 地球環境事業部 環境技術部 専門部長	
		③ 多田 玉青氏 (Tamao TADA)	日本工営株式会社 コンサルティング 事業統括本部 地球環境事業部 環境技術部 技師	
9 JETROセミナー ～現地から伝える～ コロナ禍におけるASEAN諸国の概況について (タイ・ベトナム・ミャンマー編)	JETROセミナー ～現地から伝える～ コロナ禍におけるASEAN諸国の概況について (タイ編)	高谷 浩一 氏	タイ：ジェトロ・バンコク事務所 アドバイザー	コロナ禍で日々変動していくASEANの現地情報をJETRO担当者がタイムリーな内容で説明します。 今回、日本企業の注目を集めるタイ、ベトナム、ミャンマーに焦点を当て、人やモノの動き、渡航情報、進出日系企業の動向等をお届けします。
	JETROセミナー ～現地から伝える～ コロナ禍におけるASEAN諸国の概況について (ベトナム編)	近藤 秀彦 氏	ベトナム：ジェトロ・ホーチミン事務所 アドバイザー	
	JETROセミナー ～現地から伝える～ コロナ禍におけるASEAN諸国の概況について (ミャンマー編)	山岡 寛和 氏	ミャンマー：ジェトロ・ヤンゴン事務所 アドバイザー	

14. 講演一覧

講演カテゴリ	講演タイトル	講師名	講師役職	講演概要
10 JICAの中小企業・SDGs ビジネス支援事業	JICAの中小企業・SDGs ビジネス支援事業	熊谷 晃子 氏	JICA横浜所長	<p>JICAでは、長年の政府開発援助（ODA）の実施で得た強みを最大限に活かし、企業の方々の海外展開を支援しています。本事業は、企業の皆様が有する優れた技術や製品、アイデアを用いて、途上国が抱える課題の解決と、企業様の海外展開、ひいては日本経済の活性化も兼ねて実現することを目指すものです。全国の企業様に広く活用頂くことで、各地の地域経済活性化にも役立つことが期待されます。</p> <p>本セミナーでは、JICA中小企業・SDGsビジネス支援事業を実際に活用された企業様のインタビューをとおして、本事業への応募のきっかけ、本事業の自社へのメリット、これから海外進出を考えている企業様へのアドバイス等を紹介しします。</p>
	マダガスカルの環境課題解決に 対する日本企業参入への期待	Rakotoarimanana Zy Harifidy 氏	「アフリカの若者のための産業人材育 成イニシアティブ」 研修員	<p>マダガスカルは、アフリカ大陸の東南部、インド洋に浮かぶ島国です。日本ではアイアイやワオキツネザルなどの希少動物やバオバブなど世界的な生物多様性の宝庫として知られており、観光資源も豊富です。</p> <p>そんな自然豊かな美しい国である一方、①土地と大気汚染、②廃棄物汚染、③水質汚染など、環境分野での課題を抱えています。</p> <p>このプレゼンテーションでは、そういった環境分野の課題を皆様に理解していただき、さらには日本の製品や技術等を用いて、これらの課題を解決するビジネスの実現に向けてのアイデアを紹介しします。</p>

14. 講演一覧

	講演カテゴリ	講演タイトル	講師名	講師役職	講演概要
11	中小機構 海外ビジネスをちょっと覗き見セミナー	中小機構 海外ビジネスをちょっと覗き見セミナー	梅田 伸之 氏	中小企業基盤整備機構 国際化 支援アドバイザー	<p>コロナ禍でも世界最高水準の経済成長を続けるベトナム。海外展開を検討するうえで、最重要国の一つといえるのではないのでしょうか。</p> <p>今回はベトナム在住の中小機構専門家が、コロナの影響や、2大都市ハノイ・ホーチミンの文化・ビジネスの違い、ウィズ/アフターコロナでカギとなるECのポイントなどをお伝えします。</p> <p>※ ベトナムへの展開や海外展開の方法について、更に詳しく知りたい方は「海外展開ハンズオン支援事業」をご利用ください！ご相談は何度でも無料、職場やご自宅からオンラインでもご相談いただけます。</p> <p>専門家への個別相談のお申込みはこちら https://www.smrj.go.jp/sme/overseas/consulting/advice/index.html</p> <p>事業の紹介動画はこちら https://youtu.be/piNtUslCH00</p>
			斎藤 豊之信 氏	中小企業基盤整備機構 国際化 支援アドバイザー	
12	NEDO TSC Foresight オンラインセミナー	～NEDO TSC Foresight オンラインセミナー～ 「コロナ禍後の社会変化と期待されるイノベーション像」			<p>NEDO技術戦略研究センター（TSC）は、国内外の技術・産業・政策動向について多様な視点から分析を実施し、技術戦略の提言を行うとともにそれに基づく重要なプロジェクトの構想に取り組んでいます。</p> <p>今般TSCでは、新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて「今何が起きているのか」、「コロナ禍後の社会はどうか」、さらには「コロナ禍後の社会に期待されるイノベーション像は何か」についての分析を行い、TSC Foresight短信レポート「コロナ禍後の社会変化と期待されるイノベーション像」を公表しました（2020年6月24日）。</p> <p>このセミナーでは、本レポートの内容をご紹介します。（本セミナーの全容はNEDO公式YouTube「NEDO Channel」<https://www.youtube.com/channel/UCd4OTUB8A9PIdNsvxvF5t8g>でもご覧いただけます。）</p>

14. 講演一覽

	講演カテゴリー	講演タイトル	講師名	講演概要
13	環境出前授業	富士通：オンライン授業 ～データを活用して効果的な省エネを考えよう～	<ul style="list-style-type: none"> ・1時間目：学校の先生 ・2時間目：富士通グループ環境教育ボランティア講師 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業テーマ：自分たちにもできる効果的な省エネの工夫を考える ・教科：理科（環境）、総合学習（キャリア教育） ・対象：小学校5～6年生 ・ねらい <ul style="list-style-type: none"> ①世界の環境問題改善に向けた企業の省エネの取り組みを学び、その仕事における苦労ややりがいを知って頂きます。 ②「家庭でできる消費電力を減らす工夫」を課題に他者と協力して取り組むことで、問題を発見したり、解決策を考え実行するなどの問題解決能力を養います。 ・授業の流れ <ul style="list-style-type: none"> * 1時間目) 先生による授業：企業の省エネの取り組み学び、効果的な省エネ方法を考えてもらいます * 2時間目) オンライン授業：自分たちで考えたアイデアを富士通社員に発表します
		神奈川トヨタ：川崎市立新町小学校環境出前授業「クルマと環境」～環境にやさしく、快適な未来のために！～	神奈川トヨタ自動車株式会社 渉外広報部スタッフ 座 学：眞利子 譲 氏 代田 萌々子 氏 実車体験：黒澤 宏康 氏 八橋 洋二 氏 加藤 久雄 氏 門田 裕子 氏 倉前 淳史 氏 西江 将二 氏	小学校5年生が社会科の授業で学ぶ「クルマの作り方やその工夫」。当授業では、学校の授業とは少し違った角度から、私達の生活を豊かに、そして便利にしてきた「クルマ」。そして地球にとって大きな問題となってきた「環境」。この2つの関係を知り、未来に向かってどのような取り組みをしなければならないのかを考えて頂きます。 また、トヨタ自動車が1955年に発売した「初代クラウン」と、2014年に発売した水素燃料電池自動車「MIRAI」の実車を教材として、「自動車の進化」を体感して頂きます。
		レコテック：平間小学校5年生へ「海洋プラスチックごみ問題」の環境出前授業	野崎 衛 氏 レコテック株式会社 代表取締役 濱川 知宏 氏 一般社団法人 Earth Company 共同創設者	毎年緊急性を増す「海洋プラスチック問題」を平間小学校の5年生と一緒に学びます。 <ul style="list-style-type: none"> ・今、海で何が起きているのか？ ・国境を超えた世界課題に日本に住む私たちはどう関わっているのか？ ・私たちには何が出来るのか？ 安くて丈夫なプラスチックがどうして問題になっているのかを子供たちと一緒に考えます。インドネシアのバリ島を拠点に次世代につながる人材開発に取り組む濱川氏と中継し、同氏が開業したエンカルホテルの取り組みについて子供たちに紹介。バナナの葉で作ったお皿や、量り売りのシャンプー等、見慣れない物に子供たちは興味津々です。日常生活の中でごみを出さないためのヒントをたくさん頂きました。
14	川崎市川崎総合科学高等学校 高校生交流授業	川崎市立川崎総合科学高等学校 高校生交流企画「働く」とは何か？～「働く意義」について考える～	神奈川トヨタ自動車株式会社 スタッフ 青木 勉 氏、白井 裕一 氏 寺田 昌幸 氏、塚原 博司 氏、新家 栄二 氏、福田 友明 氏、福田 弘明 氏 小黒 浩一 氏、松尾 ぼたる 氏、井坂 一貴 氏、加藤 久雄 氏	川崎総合科学高等学校の生徒さんを、横浜市都筑区にある神奈川トヨタ施設にお招きし「エンジニアの仕事」、「中古車の商品化について」、「救急車の製作について」、神奈川トヨタが保有する「1955年製初代クラウンについて」の四つのカリキュラムでは、その技術の紹介と仕事にまつわる人のつながりをお伝えします。また、神奈川トヨタでの「キャリアパス」のお話し、「同校出身社員」から自身の社会人経験を伝えた後、グループディスカッションで「働く意義」について考えて頂いた。